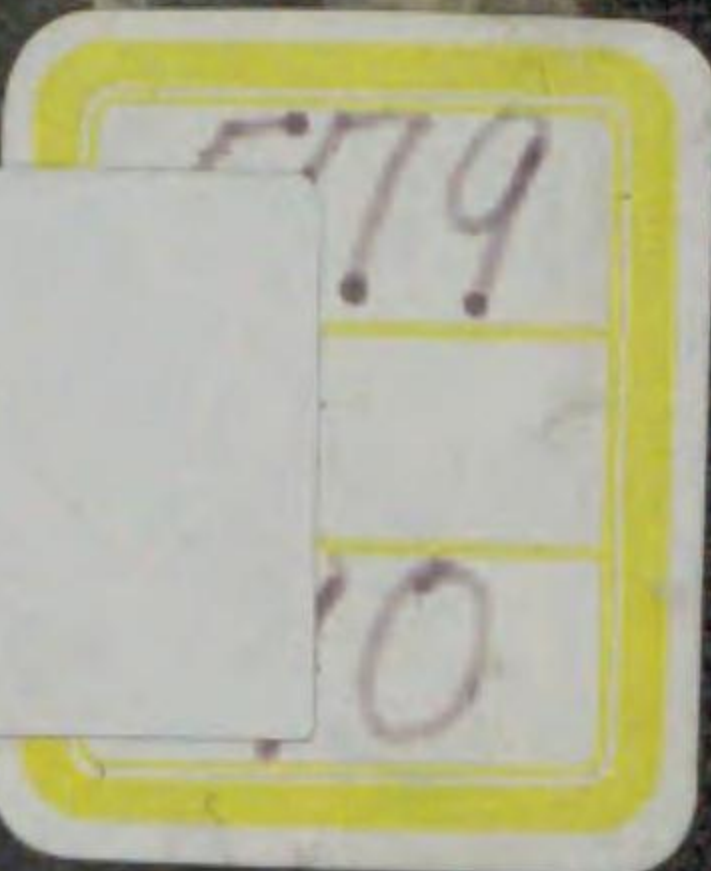


579-90



1200501521159



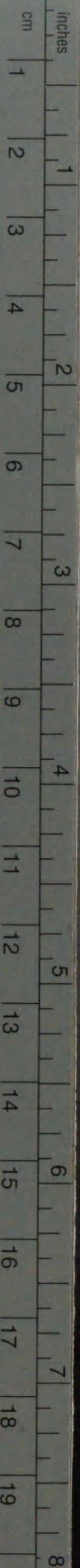
用器具機械  
協議会  
西文録  
(昭和二年三月刊)

# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

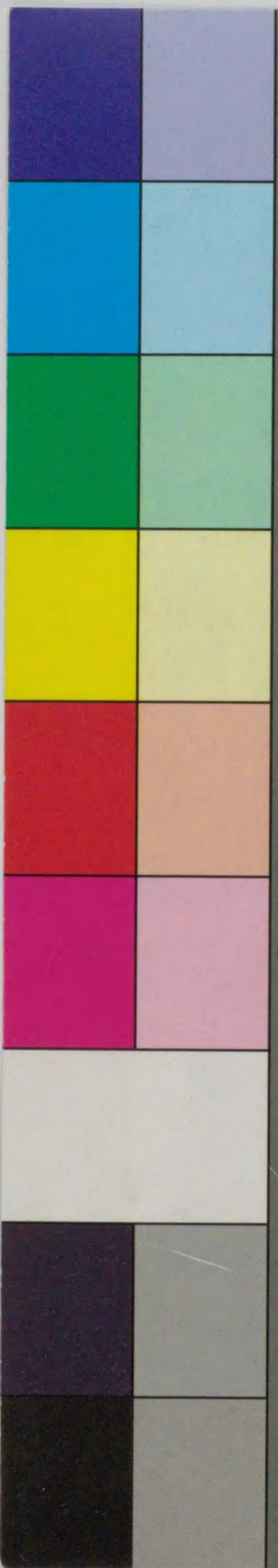
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak





昭和三年六月

農用器具機械協議會要錄

(昭和二年十二月開催)

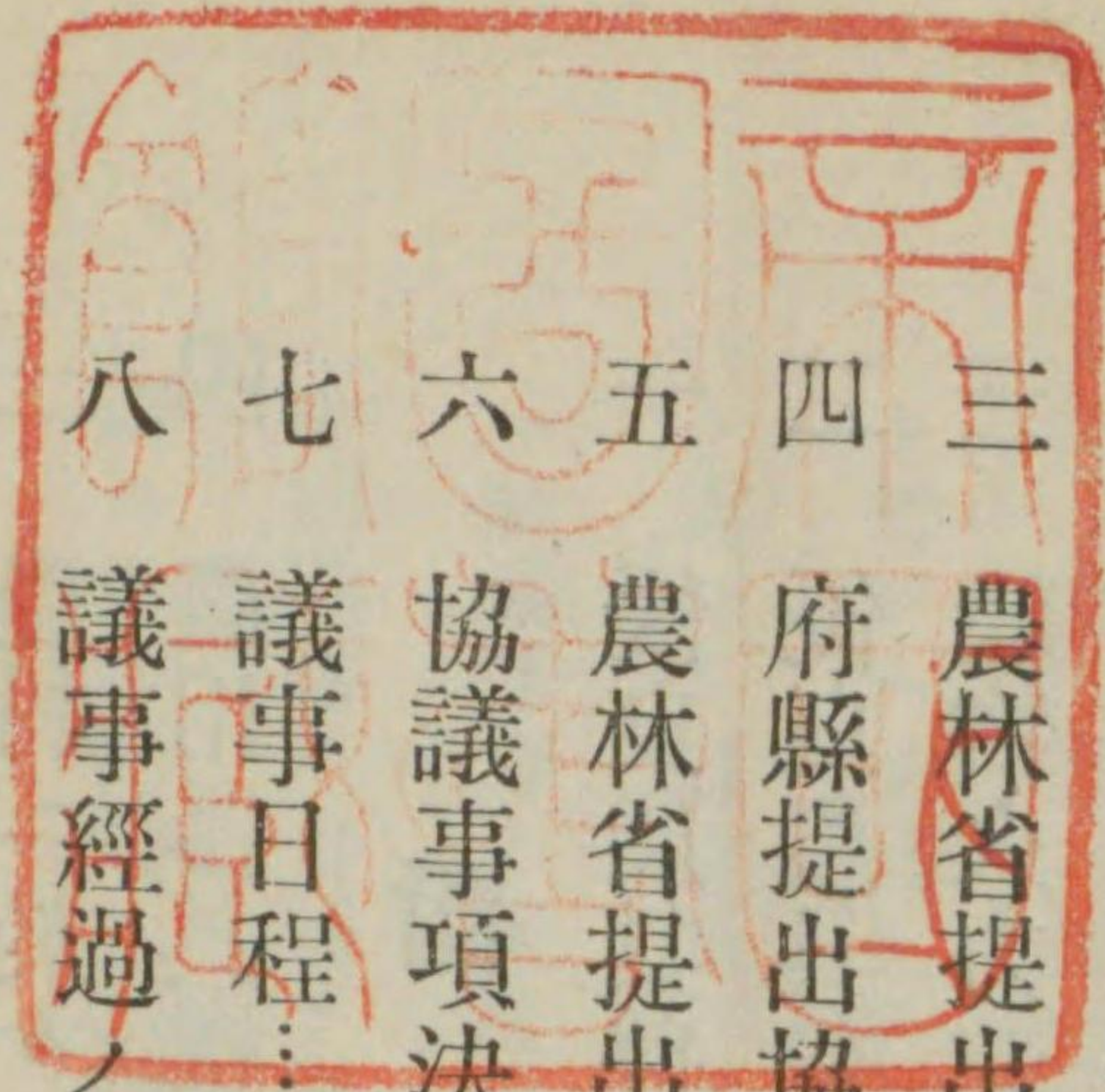
農林省農務局



# 農用器具機械協議會要錄

## 目次

一 農林大臣訓示要旨	一頁
二 農務局長訓示要旨	二
三 農林省提出諮問事項及協議事項	五
四 府縣提出協議事項	六
五 農林省提出諮問事項答申	〇
六 協議事項決議	九
七 議事日程	四
八 議事經過ノ大要	四
九 協議會出席者氏名	五
協議會關係報告事項	五
一 道府縣ニ於テ農用器具機械ノ研究及利用獎勵ニ關シ實施	九



寄贈本



シツツアル主ナル事業……………五九

二 優良農用器具機械ノ利用ニ依リ農産物ノ生産農業經營其  
ノ他農村ニ及ホシタル影響……………七七

三 農村ニ於ケル動力利用ノ狀況……………八四

四 農用器具機械ノ試験、査定及依頼鑑定方法ノ現況……………八四

附 録

一 優良農具普及獎勵規則……………八七

二 優良農具普及獎勵規則關係通牒……………八八

三 穀物火力乾燥裝置助成金交付關係通牒……………九一

四 農用器具機械ノ改良獎勵ニ關スル現時ノ施設(農林省)……………九六

五 農用器具機械ノ改良獎勵ニ關スル豫算累年表(道府縣及同農會)……………一〇〇

六 農業用動力機普及臺數……………一〇二

七 動力作業機及其ノ他農用器具機械普及臺數……………一〇四

八 府縣農具審査、査定會規程……………一〇七

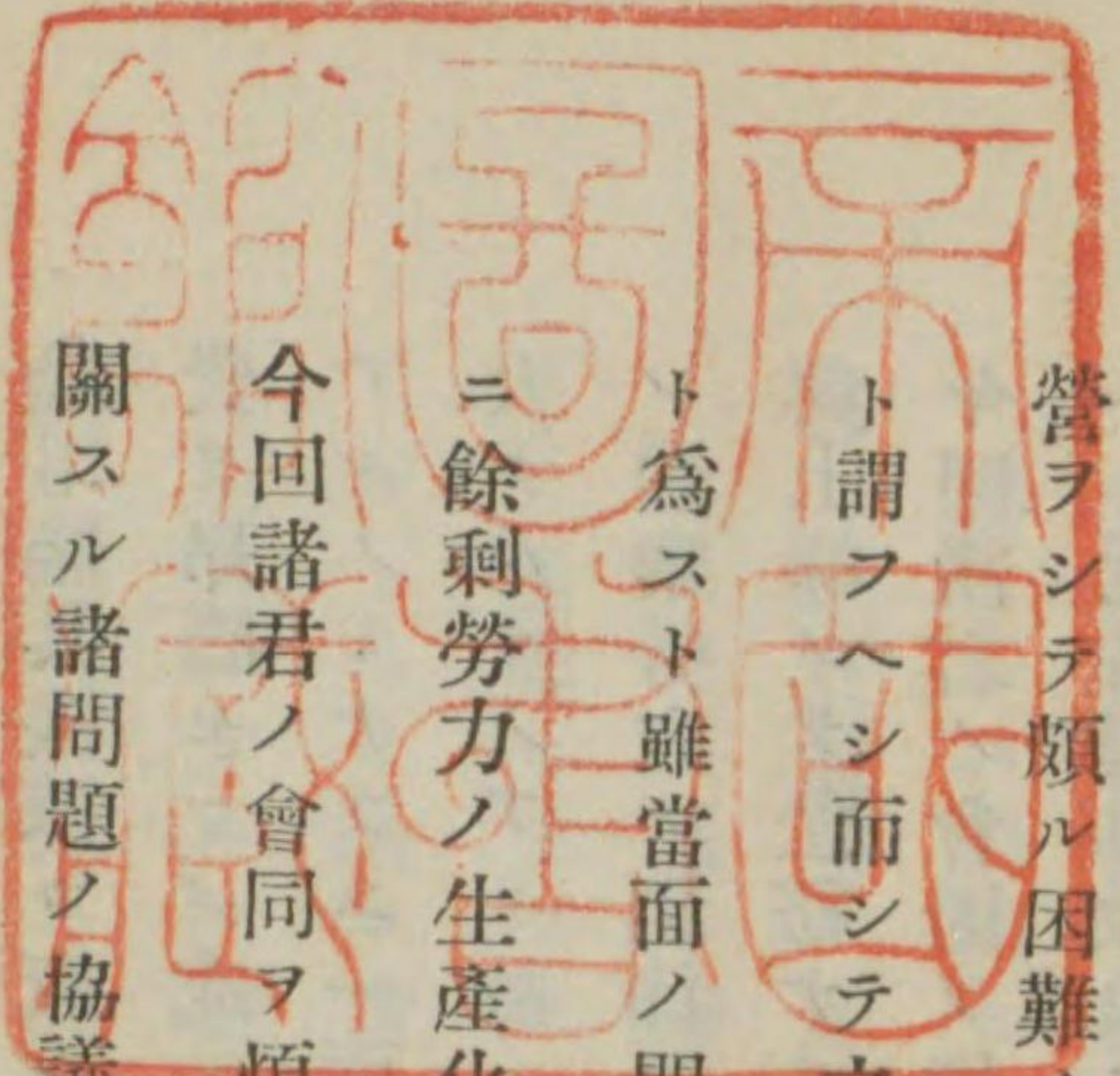
清本

農用器具機械協議會要錄

一 農林大臣訓示要旨

輓近世相ノ推移ニ伴ヒ農村ニ於ケル勞力ノ不足、勞銀ノ昂騰ハ農産物ノ生産費ヲ増大セシメ農業ノ經營ヲシテ頗ル困難ノ状態ニ陥ラシメツツアリ故ニ之カ對策ヲ講スルハ農村振興上正ニ焦眉ノ急務ナリト謂フヘシ而シテ之カ爲ニハ一面各種經濟的並社會的施設ヲ行ヒ農村生活ノ安定ヲ圖ルヲ以テ根本義ト爲スト雖當面ノ問題トシテハ優良農用器具機械ノ利用普及ヲ獎勵シ農村勞力ノ緩和調節ヲ圖ルト共ニ餘剩勞力ノ生産化ニ依ル農家收益ノ増進ニ努ムルカ如キハ蓋シ喫緊ノ要務タラスムハアラス

今回諸君ノ會同ヲ煩ハシタルハ右ノ如ク農用器具機械ノ改良カ刻下農業上ノ重要事項タルニ鑑ミ之ニ關スル諸問題ノ協議研究ヲ爲シ以テ斯業ノ改善發達ヲ圖リ國運ノ進展ニ資セムトスルノ意ニ外ナラス冀クハ平素ノ經驗ト所信トヲ披瀝シ十分ナル協議ヲ遂ケラレムコトヲ





## 二 農務局長訓示要旨

我國農業ノ趨勢ヲ觀ルニ農產物生産ノ方面ニ於テハ逐年改良増殖ノ實ヲ示シ其ノ成績寔ニ顯著ナルモノアリト雖農業經營ノ方面ヲ觀察スルトキハ舊態依然トシテ時運ノ推移ニ伴ハサルモノ多シ特ニ農用器具機械カ概シテ幼稚ノ域ヲ脱セサルカ爲ニ各作業ニ勞力ヲ徒費スルコト多キ結果農產物ノ生産費ヲ昂騰セシメ或ハ勞力ノ分配上調節其ノ宜シキヲ得ルコト能ハス延テ農業經營ヲ困難ナラシメツアルノミナラス一面農業勞働ヲ過重ナラシメ以テ勞働忌避ノ氣風ヲ醸成シツツアル等其ノ影響スル所大ナルモノアリ故ニ本邦ノ小農組織ニ適應セル優良ナル農用器具機械ノ利用ヲ獎勵シ勞働能率ヲ増進シ農業勞力ノ調節ヲ計ルト共ニ生産費低減ノ方法ヲ講シ以テ生産者ノ利益ノ増進ヲ圖ルハ本邦農村振興上極メテ急務ナリトス

今回諸君ノ會同ヲ機トシ農具ノ改良獎勵ニ關シ注意ヲ要スト認ムル事項二三ヲ左ニ述ヘムトス

一 近時農具改良ノ聲漸ク高ク爲ニ人力ニ代ルヘキ各種動力機利用ノ氣運ノ開カルルニ至リシハ我國農業ノ一大進歩ト稱スルコトヲ得ヘシ然レトモ動力農具ノ要求旺盛トナレル結果往々地方ノ經濟的實情ヲ考慮セシテ徒ニ時流ヲ趁フテ電動機發動機等ノ利用ヲ獎勵スルカ如キ弊ヲ生スルノ虞レナキニ非サルヲ以テ此點ニ關シテハ特ニ注意ヲ拂フ所ナカルヘカラス我國農業ノ情勢ハ今後畜力ノ利用ニ俟ツヘキモノ多キニ鑑ミ牛馬耕ノ獎勵ト相俟テ畜力機及畜力除草器等ノ普及ニ努ムルヲ要ス尙農村ニ於テハ小溪流ノ存在スル地方尠カラサルヲ以テ水力ノ利用ニ關シテハ一段ノ研究ヲ重ネカ

### 開發利用ヲ圖ラムコトヲ望ム

二 我國農業ノ實狀ニ於テハ動力農具ノ利用ハ特殊ノ場合ヲ除クノ外之ヲ共同組織ニ依リ利用スルニ非サレハ却テ農家經濟上ニ惡影響ヲ及ホス虞レアルノミナラス共同利用ニ依リテ大規模農業經營ノ長所ヲモ收得シ得ヘキ場合アルヲ以テ農具改良ノ獎勵ニ當リテハ常ニ農業經營改善ノ立場ニ深甚ノ注意ヲ拂ヒ指導上遺憾ナキヲ期セサルヘカラス

尙農具改良ニ依リ生スル餘剩勞力及餘剩時間ノ利用竝農用機械類ノ利用價值増進等ノ點ニ關シテハ動モレハ閑却セラルル傾キアルヲ以テ他ノ指導機關トノ連絡ノ下ニ指導上一段ノ努力ヲ望ム

三 改良農具ノ需要増加ニ伴ヒ農具製作販賣者間ノ競争激甚ノ度ヲ加フルノ結果諸種ノ弊害ヲ醸成シツツアリ殊ニ誇大ノ廣告ヲナシテ農家ヲシテ選擇上ノ過誤ニ陥リ易カラシメ或ハ從來優良農具トシテ推奨セラルルモノニ在リテモ材料ヲ低下シテ購入者ニ不測ノ損害ヲ蒙ラシムルカ如キ其ノ事例尠シトセス故ニ常ニ農家組織ノ向上ニ努ムルト共ニ他ニ適當ノ手段ヲ講シ農具選擇上農家ヲシテ據ル所アラシムル様注意スルヲ要ス

四 農具ハ其ノ種類型體ヲ異ニセルモノ頗ル多ク特ニ其ノ機構ハ近年一般ニ復雜化シ價格亦低廉ナラサルヲ以テ其ノ適否ハ作業上ノ能率ニ大ナル影響ヲ齎ラスノミナラス農家經濟上ニ及ホス所亦尠カラス茲ヲ以テ本省ハ農具比較審査制度ヲ設ケ各種ノモノニ付比較審査ヲ施行シ以テ農家ノ選擇上ノ指針ヲ示シメツツアリ然ルニ審査成績公表ノ結果ハ一面ニ於テ農具製作販賣者ノ營業上ニ至大ノ影響ヲ來ス所アルヘキヲ以テ本省ニ於ケル比較審査ハ多數ノ權威アル專門ノ學者及技術者ニ依リ極



メテ慎重ニ之ヲ行ヒツツアリ故ニ地方ニ於テ農具ヲ蒐集審査シ優劣ヲ決定スル場合ニ於テハ試験設備及審査員等ニ於テ遺憾ナキヲ期シ得サル限り輕々シク優劣ノ批判ヲ下スコトナキ様留意スルヲ要ス

四

五 農具ノ改良獎勵ハ從來主トシテ米麥ノ調製用具ニ限ラレタル感ナキニ非ラス然レトモ農具ノ改良ヲ以テ農業經營改善上充分ナル效果ヲ擧ケシムル爲ニハ右ノ外米麥耕作用具ハ勿論病害蟲防除、園藝及工藝農産物生産ニ關スル農具ニ互リ今後一層研究ヲ重ネ之カ改良獎勵ニ努力スル所ナカルヘカラス

### 三 農林省提出諮問事項及協議事項

#### 諮問事項

一 道府縣ニ於テ農用器具機械ノ研究及利用ニ關シ今後施設ヲ必要トスル事業如何

#### 協議事項

- 一 農用器具機械ノ共同利用ヲ主ナル目的トスル共同團體ノ適當ナル規模及其ノ團體ノ行フヘキ事業ノ適切ナル經營法如何
- 二 農村ニ於ケル動力利用上特ニ留意スヘキ點如何
- 三 農用器具機械ノ試験、査定及依頼鑑定ノ方法統一ニ關シ採ルヘキ方法如何



### 四 府縣提出協議事項

#### 岐阜縣提出協議事項

一 農用運搬機トシテ貨物自動車ヲ農事試驗場ニ於テ指導スルノ可否  
理由

今後農業ノ發達ニ從ヒ生産物並肥料其ノ他必需品ノ運搬ハ農業經濟上最モ重要ナル關係ヲ有シ  
既ニ農家ハ自ラ貨物自動車ヲ共同利用スル機運ニ達セリ然ルニ之カ指導機關ナキ爲ニ農家ハ有  
利ナル計畫ノ遂行ニ關シ農事試驗場ニ之カ指導ヲ申請シ來レルヲ以テ本問題ヲ提出シタル所以  
ナリ

#### 愛知縣提出協議事項

一 低利資金ノ貸付範圍擴張ノ件

理由

(イ) 貸付團體ノ擴張

現在内務省、農林省、遞信省ノ意圖ニ依レハ低利資金ノ貸付團體ハ市町村及產業組合ニシテ  
而カモ市町村ノ起債ハ認可容易ナラサル事情アリ結局實際上ハ產業組合トナル如ク思考セラ

レ而シテ產業組合ハ現在相當普及シタルモ尙未設置ノ部落多クアリ加之附近ノ產業組合ノ經  
營不振ノ場合ハ設置又ハ加入困難ナル事情アリ斯クノ如キ地方ニ於テハ低資融通ノ恩典アル  
モ實際上其ノ恩典ニ浴シ難キ状態ニアリ故ニ其ノ貸付範圍ヲ擴張セラレ市町村農會及縣ノ獎  
勵スル農事團體ニ轉貸ヲ認メラレタシ

(ロ) 「農用器具機械」解釋ノ範圍擴張

優良農具普及獎勵規則(農林省令第七條)第一條ニ「農具ト稱スルハ農作物ノ栽培並農產物  
ノ收穫、調製及加工ニ使用スル器具機械ヲ謂フ」トアリ農用貨物自動車、冷蔵裝置、孵卵器  
等ハ右ノ農具ニ含マレサルカ如シ然共農家ノ福利ヲ増進スル上ニハ農用貨物自動車、冷蔵裝  
置、孵卵器等モ農用器具機械トシテ承認セラレ低利資金貸付セラレタシ

#### 大阪府提出協議事項

一 地方主催展覽會共進會等ニ於ケル器具機械ノ審査廢止ニ關スル件  
理由

短期間開催ノ展覽會共進會等ニ於テハ正確ナル審査ヲ施行シ難キ場合尠カラズ爲ニ審査ノ結果  
ニ依ル授賞ヲ見ルモ同一機械ニシテ甲地ト乙地ニヨリ其ノ差甚シキ狀況ニシテ反テ當業者ノ選  
擇ヲ迷ハシムルカ如キモノ不勝ヲ以テ斯ル短期間ノ場合ニハ審査ヲ廢止スルヲ可トシ各機ノ成  
績ニ就テハ可及的詳細ニ調査シ其ノ結果ヲ公表スルヲ可トスト認ム



二 地方費補助豫算ニ對シ國庫補助金交付方ノ件

理由

優良農具利用獎勵ノ爲府縣ニ於ケル購入費補助豫算ニ對シ國庫補助金交付相成様取計ハレタシ

三 電動機比較試驗施行方ノ件

理由

近時電動機ノ種類漸ク多キヲ數フルニ至リ一般當業者ノ選擇ニ迷フノ狀況ナルヲ以テ主務省ニ於テ比較試驗施行相成其ノ成績ヲ公表セラレタシ

長野縣提出協議事項

一 國立農用電氣利用研究所設置要望ノ件

理由

近時農事電化ハ漸次其ノ實現ヲ見ツツアリト雖一層農業上ニ於ケル電力、電熱、電光等ノ利用研究ハ最モ緊要ト認ムルヲ以テ政府ニ於テ農用電氣利用研究所ヲ設置シ之カ利用研究ヲ爲シ以テ農事電化ノ普及ヲ期セラレタシ

二 農用機械購入資金融通ニ關スル件

理由

農用機械ノ利用ハ農業ノ生産或ハ經營上有利ニシテ之カ普及ハ最モ緊要ナリト雖其ノ設備費巨

額ニ達シ爲ニ近時ノ逼迫セル農村經濟ニアリテハ之カ購入困難ナルモノアリ又之カ購入ヲ地方資金ニ依ラムカ比較的高利ナル爲經營維持ニ苦シメラルル等農用機械ノ普及上支障尠カラサルモノアルヲ以テ政府ニ於テハ農用機械ノ購入資金ニ對シ低利資金融通ノ途ヲ講セラレタシ

福岡縣提出協議事項

電動機使用ニ對シ農事作業ニ適スル様電氣事業ニ關スル法規ノ改正ヲ建議スルノ件

理由

農業作業ハ其ノ多クハ現今組織ニ於テハ原動機及作業機ヲ各戸ニ移動シテ使用スルヲ便利トスルニ對シ之レニ適スル様取扱規則ヲ研究改正セラレン事ヲ建議セントス



## 五 農林省提出諮問事項答申

### 農林省提出諮問事項

道府縣ニ於テ農用器具機械ノ研究及利用ニ關シ今後施設ヲ必要トスル事業如何

### 右ニ對スル答申

#### 北海道廳

- 一 農具共同利用ニ對スル助成金交付計畫ノ擴張
- 二 小型電氣工作物ノ設置獎勵並電力ノ安價利用ニ關スル講究

#### 青森縣

- 一 專任技術員ノ設置

- 二 實演會、講習會ノ開催
- 三 農具購入費助成計畫ノ擴張

#### 岩手縣

- 一 縣農事試驗場ニ專任技術員ヲ設置シ農具研究調査
- 二 縣農事試驗場ヲ農具研究ノ中心機關トシ縣及ヒ縣農會等ノ職員ヲ委員トスル農具研究調査會ノ設置
- 三 農具購入費ニ對スル助成金ノ交付
- 四 展覽會、實演會ノ開催
- 五 農具陳列室ノ新設
- 六 農具ノ購入貸與
- 七 講習、講話會ノ開催

#### 宮城縣

- 一 農用機械研究所ノ設置
- 二 農具ノ利用ヲ中心トスル農事共同經營場ノ設置獎勵



秋田縣

- 一 試驗設備及陳列室ノ擴張
- 二 專門技術員ノ増置

山形縣

- 一 農具製作者ニ對スル指導機關及研究機關ノ設置又ハ内容充實
- 二 農具利用ヲ中心トスル共同作業場ノ設置獎勵
- 三 農具利用競技會ノ開催
- 四 實演展覽會ノ開催
- 五 活動寫眞、ポスター等ニ依ル宣傳

福島縣

- 一 國立農事試驗場研究成績ノ應用施設
- 二 地方の小農具ノ懸賞募集
- 三 農事作業ノ電化ニ關スル助成
- 四 共同作業場ノ設置獎勵並指導

茨城縣

- 一 農具ノ研究
- 二 電力利用ニ關スル研究
- 三 農事試驗場設備ノ充實
- 四 講習、講話、實演會ノ開催
- 五 動力利用組合、農産物調製加工場ノ設置助成
- 六 産業組合、利用組合、農會等ノ活動ヲ促シ農事試驗場ノ施肥標準調査ト關連スル動力ニ依ル肥料共同配合施設ノ獎勵

栃木縣

- 一 縣ニ農具專任技術員ノ設置
- 二 模範機械利用農場ノ設置
- 三 農用器具機械ノ購入補助及購入貸與
- 四 農用器具機械獎勵委員會ヲ設置シ獎勵方針ノ確立徹底
- 五 農具陳列室及實演室ノ完備

群馬縣



- 一 風水力利用ニ關スル研究
- 二 農産物貯藏装置ニ關スル研究
- 三 耕耘用器具機械ニ關スル研究
- 四 地方的副業機械ノ研究
- 五 人力用機械ノ改造竝小型動力ノ比較研究
- 六 簡易木工塗工金工術研究ニ關スル専任技術員ノ設置
- 七 農事試験場研究施設ノ擴張充實

### 埼玉縣

- 一 經濟的ニシテ容易ニ利用シ得ヘキ農業動力ノ研究
- 二 地方的ニ適應セル優良農用器具機械ノ研究
- 三 農用器具機械ノ使用ニ適應スヘキ栽培法ノ研究
- 四 農用器具機械ト勞力トノ關係試驗
- 五 共同利用ノ獎勵
- 六 農業經營ト農用器具機械トノ關係ニ關スル指導

### 千葉縣

- 一 動力農具利用ニ依リ生スヘキ餘剩勞力利用ノ副業特ニ家内工業ノ研究施設
- 二 農具利用ニ關スル經濟的基本調査
- 三 各種作業機ノ研究
- 四 土壤消毒器ノ研究
- 五 農具検査ノ施行

### 東京府

- 一 電氣機械ノ利用及燃料潤滑油ノ試験設備及修理
- 二 電氣利用試驗
- 三 風力及水力ノ簡易利用ノ研究
- 四 改良農具利用ニ關スル經營方法ノ委託試驗

### 神奈川縣

- 一 農具査定委員ノ設置
- 二 町村範圍トスル農具講習會ノ開催
- 三 農事改良組合ニ於ケル農具利用獎勵
- 四 農業用電力料金ノ特定及工事費低減



- 五 活動寫真等ニ依リ農具ニ關スル知識ノ向上
- 六 農業用運搬自動車ノ利用助成
- 七 機械修繕設備
- 八 農具ノ能率ニ關スル調査研究
- 九 原動機ノ利用法ニ關スル地方的研究

新潟縣

- 一 共同利用ニ適スル農用器具機械ノ種類及作業場ノ様式ニ關スル研究
- 二 農具研究場ノ設置
- 三 共同作業場ノ設置助成
- 四 電動機ノ利用ニ關スル經濟的研究
- 五 農具共同利用團體ノ經營研究會ノ開催
- 六 農用器具機械利用ニ依ル餘剩勞力ノ利用

富山縣

- 一 手用農具ニ關スル研究
- 二 農具利用團體ノ設置獎勵
- 三 優良農具ノ指定ヲ年次更新シ指定農具ニ對スル補助金ノ交付

石川縣

- 一 農用器具機械ノ檢定、取締、獎勵、鑑定等ニ關シ委員會ノ設置
- 二 畜力利用ニ關スル研究及指導獎勵
- 三 電動機ノ選定及取扱指導ヲ目的トスル農事試驗場ノ電氣設備ノ改善

福井縣

- 一 農用器具機械ノ試驗及調査設備ノ完備
- 二 活動寫真ニ依ル利用獎勵ノ設備
- 三 共同利用組合ノ普及促進上左記事項ノ實施
  - (一) 共同利用團體ニ對シ器具機械購入費補助
  - (二) 縣又ハ各級農會ニ技術員ヲ設置シ農用器具機械ノ維持、修繕等ノ技術的助成
  - (三) 成績優良ナル農用器具機械共同利用團體ノ選奨
  - (四) 農業用小發電所ノ設置、水力利用等ニ關スル設計及工事ニ對シ技術的援助

山梨縣



- 一 優良農具ノ比較研究
- 二 電動機、水力機及畜力機ノ利用上ノ調査研究
- 三 農具共進會、實演會、競技會ノ開催
- 四 傳習會、講習會ノ開催

### 長野縣

- 一 農具審査會ノ設置
- 二 農業共同團體ヲ指定シ各原動機及作業機ノ合理的利用方法ノ調査研究
- 三 單相電動機用作業機ノ研究

### 岐阜縣

- 一 農具利用ト各種作業ヲ併營スヘキ團體指導
- 二 農具購入、作業場設置等ニ關シ低利資金ノ融通
- 三 縣内須要ノ地ニ農具專任技術員ノ設置駐在
- 四 農事試驗場ニ於ケル研究施設ノ完備

### 静岡縣

- 一 農業者ノ利用スル農具ノ修理調整事業ノ徹底

### 愛知縣

- 一 農具利用農家ニ對シ補助金交付等ノ方法ニ依リ農業經營ト農具ノ利用價值トニ關スル調査研究

### 三重縣

- 一 農用器具機械ノ地方的研究
- 二 講習會、實演會、競技會ノ開催

### 滋賀縣

- 一 全國適當ナル地方數府縣ヲ指定シ農具研究機關ノ擴張充實
- 二 農用器具機械ノ共同利用團體ニ對スル研究指導
- 三 農具共同利用ヲ中心トスル農業經營改善ノ爲メ專任技術員ノ設置
- 四 畜力用農具ノ研究及利用施設ノ充實

### 京都府

- 一 農事試驗場農具部ノ擴張充實



- 二 附近府縣農具主任研究會ノ開催
- 三 農具ノ研究ニ關シテハ各道府縣協定ノ上分擔シテ主力ヲ注キ依頼檢定ノ如キモ主研究ノ種類ニ限定スルコト
- 四 農具利用ト共同作業ヲ併營スル團體ノ普及獎勵
- 五 講習講話、實演展覽會、競技會等ノ開催
- 六 農具查定會ノ設置

### 大阪府

- 一 共同作業場ノ設置獎勵
- 二 農業共同作業ノ規模ニ關スル研究
- 三 餘剩動力利用ニ關スル研究
- 四 電力利用ニ關スル研究
- 五 農用器具機械ノ試験研究事業ノ徹底
- 六 優良農具ヲ當業者ニ貸與
- 七 講習會、實演會ノ開催
- 八 專任職員ノ増置

### 兵庫縣

- 一 專任職員ノ増置
- 二 農用器具機械實驗設備ノ完成
- 三 水力及風力利用ニ關スル試験研究
- 四 機械農場及指導地ノ設置
- 五 農業者ノ使用スル農具ノ修繕設備
- 六 地方的農具ノ考案製作助成
- 七 共同作業場ノ設置助成
- 八 燃料油貯藏庫ノ設置助成
- 九 農具ノ購入斡旋及貸與

### 奈良縣

- 一 專任技術員ノ設置
- 二 農具室及試験研究、利用設備ノ完成
- 三 實演展覽會ノ開催

### 和歌山縣



- 一 試驗研究設備ノ充實
- 二 模範共同作業農場ノ設置
- 三 官民合同農具研究會ノ設置
- 四 講習會、實演展覽會ノ開催
- 五 農用器具機械ノ陳列及貸與
- 六 農用器具機械ノ購入及共同作業場設置助成

鳥

取 縣

- 一 農事試驗場ニ於ケル試驗設備ノ充實
- 二 共同經營ノ獎勵
- 三 耕地ノ整理分合ノ促進
- 四 農業者ノ使用スル農具ノ修理設備

鳥

根 縣

- 一 研究室及研究設備ノ充實
- 二 研究用圃場ノ設置
- 三 農用器具機械購入補助金ノ増額及範圍擴張
- 四 共同作業場ノ設置助成

岡

山 縣

- 一 副業的農村工業用器具機械ノ研究
- 二 園藝地灌溉用機械ニ關スル研究
- 三 石油發動機ノ燃料ニ關スル研究
- 四 電力農具ニ關スル研究
- 五 農具製作研究所ノ設置
- 六 共同作業場ノ設置獎勵
- 七 水力利用ノ獎勵
- 八 動力農具ノ能率増進獎勵

廣

島 縣

- 一 各種作業機ノ比較試驗
- 二 農用器具機械利用試驗地ノ設置
- 三 試驗研究設備ノ完成
- 四 農具審査會ノ設置



- 五 各種動力機ノ經濟的利用試驗調査
- 六 長期講習會ノ開催
- 七 利用組合ノ經營調査
- 八 共進會、展覽會、實演會ノ開催
- 九 共同作業場ノ建設獎勵

山口縣

- 一 試驗研究機關ノ擴張
- 二 農用器具機械利用試驗地ノ設置
- 三 農具査定會ノ設置
- 四 講習會、實演會、競技會ノ開催
- 五 共同利用組合ノ設置獎勵
- 六 副業的小工業ノ獎勵

德島縣

- 一 專任技術員ノ設置
- 二 優良農具ノ購入及實演室ノ設置

- 三 共同作業場ノ設置獎勵
- 四 實演會、展覽會ノ開催

香川縣

- 一 農具共同利用方法ノ調査研究
- 二 農具ノ地方的研究
- 三 農具ノ考案製作ニ關スル助成金ノ交付
- 四 餘剩勞力利用ノ研究

愛媛縣

- 一 模範機械農場及模範共同利用組合ノ設置
- 二 農具ノ貸與及購入費ニ對スル助成金ノ交付
- 三 共進會、實演會、競技會、講習會ノ開催

高知縣

- 一 農具共同利用模範部落ノ設置
- 二 農具ノ選定ニ關シ隣縣トノ提携ヲ計ルコト



三 改良農具購入斡旋事業ノ改善

福岡縣

一 改良農具利用試驗地ノ設置

二 電力利用ニ關スル研究

三 移動使用電動機ノ共同作業ノ獎勵

佐賀縣

一 機械農場ノ設置

二 水力利用ノ普及獎勵

三 地方の府縣聯合農具研究會ノ開催

四 石油發動機其ノ他器具機械ノ修繕設備ノ充實

長崎縣

一 國立農具研究所ノ設置

二 機械農場ノ設置

三 電力利用ノ獎勵

熊本縣

一 農具研究室及陳列室ノ設備

二 販賣農具ノ能率及適否調査

三 農具共同利用組合ノ改善

四 農具ノ貸與

五 講習會ノ開催

大分縣

一 農具利用ニ關スル經濟調査

二 農具共同利用獎勵金ノ交付

三 講習會ノ開催

宮崎縣

一 試驗設備ノ充實

二 農具共同利用組合ニ關スル設置助成



## 鹿兒島縣

- 一 農具研究機關ノ充實
- 二 發明考案ノ懸賞募集
- 三 農具ノ貸與
- 四 實演展覽會、講習會ノ開催
- 五 共同利用組合及共同作業場ノ設置獎勵
- 六 農具購入斡旋
- 七 農具購入補助金ノ交付及購入資金ノ調達斡旋

## 沖繩縣

- 一 農具ニ關スル調査研究施設ノ新設
- 二 農具購入費ニ對スル助成金ノ交付

## 六 協議事項決議

### 農林省提出協議事項

- 一 農用器具機械ノ共同利用ヲ主ナル目的トスル共同團體ノ適當ナル規模及其ノ團體ノ行フヘキ事業ノ適當ナル經營法如何

### 決議

#### 第一 規模

農用器具機械ノ共同利用ノ規模ハ地理的其ノ他ノ事情ヲ考慮シ部落、實行組合、產業組合等夫々地方適當ニシテ可及の大團結タラシムルコト

#### 第二 經營法

- (一) 經營主體 前項規模ノ團體ヲ主體トスルコト
- (二) 資金 產業組合等ノ低利資金利用ノ方法ヲ講スルコト
- (三) 事業ノ種類
  - 一 耕種ニ關スル事業
  - 二 農産物ノ收穫調製ニ關スル事業
  - 三 副業ニ關スル事業



- 四 農産物ノ加工ニ關スル事業
- 五 其ノ他必要ナル事業

(四) 設備

- 一 共同作業場ノ設置
- 二 安價ニシテ便利ナル原動力ヲ使用スルコト
- 三 各事業ニ適應スル優良農具ヲ設備スルコト
- 四 運搬設備ヲ爲スコト

(五) 利用方法

- 一 利用實施計畫ヲ樹立スルコト
- 二 可及的固定式利用ヲ爲スコト
- 三 農具ノ利用價值増進ヲ期スルコト
- 四 可成專任技術者ヲ設置スルコト

農林省提出協議事項

二 農村ニ於ケル動力利用上特ニ留意スヘキ點如何

決議

- 一 餘剩勞力利用ニ關スルコト
- 二 經濟的事情ヲ考查シ地方ニ最モ安價便利ナル動力ヲ利用スルコト

農林省提出協議事項

三 農用器具機械ノ試験査定及依頼鑑定ノ方法統一ニ關シ採ルヘキ方法如何

決議

甲 試験方法

- 一 道府縣ニ於テ施行スル農用器具機械ノ試験ハ設備ノ許ス限リ別紙項目ニ依リ行フコト
- 二 別紙ニ無キ農用器具機械ノ試験項目ハ本省ニ於テ調査シ道府縣ニ通牒セラレタシ
- 三 道府縣ニ於テハ前項ノ試験ヲ爲スニ必要ナル設備ノ充實ヲ圖ルコト

乙 査定

- 一 優良ナル農用器具機械ノ普及獎勵及指導上各道府縣ニ於テ之カ査定ヲ必要トス
- 二 査定機關トシテ各道府縣ニ適當ナル査定會ヲ設置スルヲ可トス
- 三 査定會ニ於テ審議スヘキ農用器具機械ハ本省又ハ國立農事試驗場ニ於テ推薦セラレタルモノノ内ヨリ選定ス
- 四 前項以外ノ農用器具機械ハ地方農事試驗場ニ於テ比較試験ヲナシ査定會ニ於テ決定シ其ノ結果ヲ本省ニ報告スルコト
- 五 地方的事情ヲ同シクスル道府縣聯合シ農用器具機械研究會ヲ開催シ關係府縣ニ於テ査定



シタルモノ竝ニ一般農用器具機械ニ付研究ヲナスコト  
丙 依頼鑑定

依頼鑑定ハ試験設備ノ許ス限リ之ヲ施行スルモ優劣ニ關スル斷定的ノ證明書ヲ交付セサルヲ  
可トス

附帶決議

一 本省又ハ國立農事試驗場ニ於テ可成速ニ各種農用器具機械ノ試験ヲ施行シ其ノ成績ヲ發  
表サレタシ

二 各道府縣ノ農事試驗場ニ於テ試験設備ノ統一完備ヲ必要トスルモ地方財政ノ現狀ニ鑑ミ  
之カ統一完備容易ナラスト認メラルルヲ以テ相當ノ補助金ヲ交付シテ之カ助成ヲナサレ  
タシ

三 地方農事試験ニ於テ農用器具機械ノ比較試験ヲナス場合又ハ關係道府縣研究會開催ノ際  
ハ申請ニ依リ本省ヨリ技術官ヲ派遣セラレタシ

岐阜縣提出協議事項

一 農用運搬機トシテ貨物自動車ヲ農事試驗場ニ於テ研究スルノ可否

決議

農事試驗場ニ於テ特ニ農用運搬機ノ研究調査指導獎勵ヲ必要トス

愛知縣提出協議事項

低利資金ノ貸付範圍擴張ノ件

長野縣提出協議事項

農業機械購入資金融通ニ關スル件

右二件ニ對スル決議

市町村農會及各道府縣ノ獎勵スル農事團體ノ事業又ハ農用機械ノ購入資金ニ對シ低利資金融通  
ノ途ヲ講セラレタシ

大阪府提出協議事項

一 地方主催展覽會共進會等ニ於ケル器具機械ノ審査廢止ニ關スル件

決議

審査ヲ爲スニ充分ナル時日ト經費アル場合ニハ審査ヲ爲スヲ可トス  
附帶決議 本省後援ノ農用器具機械ノ共進會ハ相當ノ場所ニ於テ年々開催セラレタシ

二 地方費補助豫算ニ對シ國庫補助金交付方ノ件

決議



優良農用器具機械利用獎勵ノ爲メ道府縣ニ於ケル購入補助豫算ニ對シ國庫補助金ヲ交付セラレタシ

### 三 電動機比較試驗施行方ノ件

長野縣提出協議事項

國立農用電氣利用研究所設置要望ノ件

福岡縣提出協議事項

電動機使用ニ對シ農事作業ニ適スル様電氣事業ニ關スル法規ノ改正ヲ建議スルノ件

#### 右三件ニ對スル決議

- 一 國立農事試驗場ノ設備ヲ充實シ一層農事ノ電氣利用ニ關シ研究ヲナサレタシ
- 二 本省又ハ國立農事試驗場ニ於テ可成速カニ電動機ノ比較試驗ヲ施行シ其ノ成績ヲ發表セラレタシ
- 三 道府縣ニ於テ電氣、汽機、汽罐其ノ他ノ原動機取締規則ヲ研究シテ農事作業ニ不便ナル條項ヲ調査シ昭和三年三月末日迄ニ本省へ報告シテ之カ改正ヲ要望スルコト

農林省提出協議事項

三 農用器具機械ノ試驗、査定及依頼鑑定ノ方法統一ニ關シ採ルべき方法如何  
甲 試驗方法

試驗項目 其ノ一 (各種農具ノ試驗ニ際シテ調査スルモノ)

名稱	型式	試驗施行期日	年	月	日	天候
----	----	--------	---	---	---	----

考	案	概	評
構	造		
材	料、製		
耐	久		
取	力		
安	扱		
調	定		
節、組	立		
運、據	付		

備考 農具ノ種類ニヨリテハ上記項目中取捨スルモノアリ



試験項目 其ノ二 (調製機ニ適用スヘキモノ)

供試材料ニ關スル調査

作物ノ種類、品種及其ノ特性概要	大粒、中粒、小粒、芒ノ有無、吸粒ノ難易、草丈	摘	要
成熟ノ程度			
成長ノ状態			
乾燥方法及程度			
含有水分ノ量			
歩止			
胴割ノ程度			
剛			
一束ノ大小ノ程度			
容積ノ重			
其他			

試験項目 其ノ三 (耕墾用器具機械ニ適用スヘキモノ)

試験圃場ニ關スル調査

試験施行期日 年 月 日 天候

土 壤	土 質 調 査		摘	要
	水	分		
前作物ノ種類雜草ノ程度				
其				
圃場ノ種類				
作物ノ種類				
畦幅、株間				
播種方法				
澆排水ノ状況				



試驗項目

其ノ四

名稱	型式
----	----

扱摺機ノ場合(其ノ一)

試驗施行期日 年 月 日 天候

	供試扱量		摺落時間	摺落玄米		殘			扱			批		完全米摺出率		屑	米	碎	米	碎	米率
	重量	容量		重量	容量	摺落重量	摺落容量	下白内重量	下白内容量	計重量	計容量	重量	容量	重量	容量	重量	容量	重量	容量	重量	容量
一番摺																					
二番摺																					
三番摺																					
四番摺																					

完全米一升重	脚摺	脚割	秤ノ粉砕程度	原回動轉數	機數	脱稈部ノ回轉數		所要馬力	所要人夫	工 程 (換算)												
						總數	毎分平均			百回轉曲柄部	當リ脱稈部	一時間當リ	容量	重量	容量	重量	時間一馬力當リ					

摘要

試驗項目

其ノ五

名稱	型式
----	----

扱摺機ノ場合(其ノ二)

試驗施行期日 昭和 年 月 日 天候

全重量(貫)	全高	高さ(取込ナシ)	基		底		臺枠用材寸法 (尺)				機柱	枠組	輕轉立間隔(主軸)	選別裝置(其及爲石チ)	脱稈部ノ被覆排出裝置	
			幅	長	上幅	上枠厚	基幅	臺厚								

容量	桶材	質	斗		運轉方法	摘要
			側面勾配	取込給及調節方法		
					進木式、曲柄式等ノ別	

白式	脱稈部ノ直径	白厚サ	枠ノ大サ	重量	摺部面積	植		齒		摺	齒	填	充	物
						區劃數	一區劃ノ齒條數	角	度					
口其	脱稈部ノ直径		長サ	脱稈部ノ材實	受盤	脱稈部面積	導孔							
一ラ														
一他														



試驗項目

其ノ六

名稱	型式
----	----

脱穀機ノ場合(其ノ一) (1)

試驗施行期日 年 月 日 天候

動力別	機ノ特徴	全重量	機ノ高さ	横幅	縦幅	臺框	投面高さ	回轉		筒幅	製作材料
								個數	形態		

側	盤	扱					商					受			板					
		直徑	材料	杆數	一杆數	總齒數	扱間隔	齒列距離	重複數	回轉間隔	配列法	形狀及材料	高さ	太サ		構造	齒數	間隔	高さ	太サ

軸種類	受注油法	齒車ノ倍率	覆蓋ノ有無	選別裝置	摘

試驗項目

其ノ七

名稱	型式
----	----

脱穀機ノ場合(其ノ二)

試驗施行期日 昭和 年 月 日 天候

供試束量	脱穀時間	圃ノ回轉數(毎分)	齒先速度		足踏數又ハ手廻數(毎分)	所要人夫	原動機回轉數		所要馬力	精粒量		批	穗切量	葉切、葉秤切量	穗切ノ精量
			毎分	毎秒			空轉	負荷		重量	容量				

工程	時間當量	(換算)	精粒一石當リ	穗切量(重)	葉切早切量(重)	葉切量(重)	原動機回轉數	脚割%	玄米量	碎米量	小枝梗附著程度	概一升重	自動式ニ於ケル葉秤ノ損傷程度

摘要	
----	--







### 七 議事日程

	午	前	午	後
十二月五日	農林大臣訓示 農務局長訓示 本省提出議案說明 府縣提出議案說明	諮問事項一 報告事項二 一	諮問事項一 報告事項二 一	
十二月六日	協議事項一 報告事項二	協議事項三 報告事項四	協議事項三 報告事項四	
十二月七日	委員會	委員會	委員會	
十二月八日	本會議	本會議	本會議	

### 八 議事經過ノ大要

十二月五日(月曜日) 午前十時三十分農林省會議室ニ於テ開會、阿部農林次官、農林大臣ノ訓示ヲ代讀、續テ松村農務局長訓示演說ヲ爲シ議長席ニ着キ議事ニ入ル

議長(松村農務局長) 諮問事項ヲ議題ニ供スル旨ヲ宣ス  
 間部農産課長 提案ノ理由ヲ説明ス  
 森瀨岐阜縣農林技師 農業基礎團體ヲシテ共同利用ヲ爲サシムルコト農具ノ選擇ヲ誤ラシメサル様指導スルコト農具專任技術員ヲ縣下數箇所ヘ配置スルコト及共同利用團體ノ中心人物ヲ養成スルコト等ノ必要ヲ論シ且ツ府縣ニ於テハ經費人員等ノ關係上研究意ノ如クナラサル旨ヲ述フ  
 松村農務局長 特ニ研究ヲ急務トスル事項ニシテ府縣ニ於テ實施シ能ハサルモノアラハ本省ニ研究方ヲ申出ラレ度ト希望ス  
 岡出農林技師 岐阜縣ニ對シ動力農具ノ經濟調査成績ヲ質シ森瀨岐阜縣農林技師配付印刷物ニ基キ其ノ大要ヲ述フ  
 間部農産課長 岡山縣ニ對シ畜力除草機研究ノ狀況ヲ質シ間野岡山縣農林技師之ニ答ヘ且ツ今後加工方面ノ農具ヲ研究スルコト、園藝作物ニ灌溉スル爲傾斜地ノ揚水機ノ研究ヲ行フコト、石油發動機ノ燃料竝電力利用農具ノ研究ヲ行フコト、農具製作研究所ヲ設置スルコト、共同作業場ノ設置ヲ獎勵スルコト、水力利用ヲ徹底的ナラシムル爲助成金ヲ交付スルコト竝ニ一層動力農具ノ能率増進ニ關スル研究ヲ行フコトノ必要ヲ力説ス  
 大島靜岡縣農林技師 一層優良農具ノ普及ニ努ムルコト各地ニ指定工場ヲ置キ農具ノ修繕ヲ行ハシムルコト及郡ヲ區域トシテ農具專任技術員ヲ設置スルノ必要ヲ述フ  
 正午休憩ヲ宣ス



午後一時十分開會間部農產課長議長席ニ著ク

議長(間部農產課長) 午前ニ引續キ會議續行ノ旨ヲ宣ス

下山新瀉縣農林技師 共同作業場ノ設置並肥料配合機獎勵ノ必要ヲ論シ且ツ新瀉縣ニ於ケル現況ヲ

述フ

草階三重縣農林技師 地方的農用器具機械ノ研究並講習會、實演展覽會、實演競技會ヲ開催スルノ

必要ヲ論シ之ニ對シ本省ノ助成ヲ希望シ且ツ三重縣ニ於ケル水力利用自家發電ノ狀況ヲ述ヘ本省

ニ對シ電動機ノ比較試驗施行方ヲ要望ス

間部農產課長 東京府ニ於ケル電動機ノ研究狀況ヲ質シ德原東京府農林技師之ニ答フ

間部農產課長 石油ヲ燃料トスル動力機ノ將來ヲ論シ且ツ石油ニ代ルヘキ發動機ノ燃料ニ關スル研

究ノ現況ヲ説明ス

中西福岡縣農林技師 改良農具利用試驗地ノ設定並電動機利用ニ關スル研究ノ必要ヲ述ヘ特ニ單相

電動機ノ獎勵方針ヲ確立スルノ必要アルヲ力説ス

議長(間部農產課長) 諮問事項ニ對スル各道府縣ノ答申ハ之ヲ印刷ニ附シ配付ノ見込ニ付本議題ハ

之ヲ打切り協議事項第二ヲ附議スル旨ヲ宣シ提案ノ理由ヲ説明ス

間部農產課長 埼玉縣ニ對シ單相電動機利用ノ狀況ヲ質シ高澤埼玉縣農林技師單相電動機利用獎勵

ノ理由並其ノ成績ニ付詳細ナル説明ヲナス

中西福岡縣農林技師 農具ノ共同利用ハ農事小組合ヲ單位トスルヲ適當ト認ムルヲ以テ 四、五戶程

度ノ共同利用獎勵ニハ尙充分研究ヲ要ストノ意見ヲ述ヘ經濟關係ニ付キ質ス所アリ高澤埼玉縣農

林技師之レニ答フ

森瀨岐阜縣農林技師 單相電動機ヲ利用スルニハ夜間作業ニ依ルヲ要スルノミナラス送電配線等ニ

於テモ尙研究ノ餘地アルモノト認ムル旨ノ意見ヲ述フ

高澤埼玉縣農林技師 埼玉縣ニ於ケル單相電動機利用獎勵ノ方針ヲ反覆説明シ送電配線條件ノ有利

ナル地方ニノミ獎勵シツツアル旨ヲ述フ

間部農產課長 埼玉縣ニ對シ單相電動機ノ經濟關係ニ付キ質ス所アリ高澤埼玉縣農林技師目下調査

中ノ旨ヲ答フ

下山新瀉縣農林技師 經濟上單相電動機ヲ有利トスル地方ニ於テ之レヲ利用スルコトハ敢テ支障無

キモノト認ムル旨ヲ論シ且ツ新瀉縣ニ於ケル普及ノ狀況ヲ述フ

鈴木福井縣農林技師 單相電動機ノ得失ニ付キ調査セル所ヲ説明シ且ツ福井縣ニハ單相電動機漸次

普及シツツアル旨ヲ述フ

鈴木長野縣農林技師 福井縣ニ對シ送電條件ヲ質シ鈴木福井縣農林技師之ニ答フ

鈴木長野縣農林技師 長野縣ニ於ケル單相電動機利用ノ狀況ヲ述ヘ送電條件ノ改善ニ關シ本省ニ希

望スル所アリ

高澤埼玉縣農林技師 單相電動機利用上當業者ノ特ニ苦痛トスル所ハ配線費ノ負擔ニアル旨ヲ述フ

西田富山縣農林技師 農村ニ於ケル動力利用上特ニ留意スヘキ事項ハ曩ニ本省ヨリ配付セル「優良



農用器具機械ニ關スル調査」ナル印刷物ニ掲記セラレタルモノト同意見ナル旨ヲ述ヘ一時の方辨ノ爲ニ規模小ナル動力ヲ獎勵スルハ不賛成ナリト論シ且ツ電氣事業法規ノ改正ニ就キ本省ニ對シ希望ヲ開陳ス

議長(間部農産課長) 本問題ハ極メテ重大ナルヲ以テ明日引續キ研究討議スル旨ヲ述ヘ散會ヲ宣ス午後四時散會

十二月六日(火曜日) 午前十時十分農林省會議室ニ於テ開會松村農務局長議長席ニ著ク議長(松村農務局長) 開會ヲ宣ス

間部農産課長 昨日ニ引續キ協議事項第二ヲ議題ニ供スル旨ヲ述フ

中西福岡縣農林技師 單相電動機ノ獎勵ニ關シテハ此際根本の方針ヲ樹立スルノ必要アル所以ヲ論シ併テ小規模ナル單相電動機ノ利用獎勵ニハ反對ノ旨ヲ表示ス

兵藤大阪府農林技師 單相電動機ノ優劣ヲ論スル前ニ根本トシテ發動機ト電動機トノ何レヲ選フヘ

キヤ及適當ナル共同組織ノ規模等ヲ研究スルノ必要アリト論シ、大阪府ノ現狀ヲ陳述シテ地方ノ事情ニ應シ三相電動機及石油發動機ヲ利用セシムルヲ有利ト認ムル旨ヲ述フ

高澤埼玉縣農林技師 發動機ニ比シ電動機ノ有利ナルハ滿場異論ナシト考フ、要ハ電力ヲ如何ニシテ利用スヘキヤノ問題ノミ殘ルト論シ、單相電動機利用ノ優點ヲ詳論シ班ヲ分チテ之レヲ利用スルモ敢テ實行組合ノ發達ヲ阻害スルコト無シト述フ

伊橋宮城縣農林技師 動力農具ノ獎勵ハ生産物ノ商品化並他ノ共同施設ノ進展ニアル所以ヲ論シ單

相電動機ノ如キ規模小ナル動力機ノ獎勵ニハ不賛成ナル旨ヲ述フ

鈴木廣島縣農林技師 何レノ動力ヲ選フヘキヤハ各地方ノ事情ニ依リ決定セラルヘキモノナル旨ヲ

論シ且ツ二十戸乃至三十戸程度ノ共同利用ニ適スルモノヲ可ト認ムル旨ヲ述フ

植松佐賀縣農林技師 佐賀縣ニ於ケル電動機普及利用ノ情況ヲ述ヘ電動機共同利用ニ適當ナル規模ヲ研究スルノ必要ヲ論ス

森瀨岐阜縣農林技師 一箇年ノ利用日數、百日以内ナルニ於テハ發動機ヲ有利トシ百日以上ナル場合ハ電動機ヲ可トスト述ヘ且ツ單相電動機ノ獎勵ニハ更ニ充分ナル考慮ヲ要スト述フ

鈴木長野縣農林技師 本省ニ於ケル單相電動機ニ關スル研究ノ狀況ヲ質シ廣部農事試驗場技師之ニ

答フ

鈴木長野縣農林技師 長野縣ニ於ケル單相電動機普及ノ狀況ヲ陳ヘ縣トシテハ積極的ニ獎勵シ居ラ

サル旨ヲ述フ

高澤埼玉縣農林技師 長野縣ニ於ケル單相電動機利用條件ハ當業者ニ有利ナルモノノ如シ當業者ノ

單相電動機ニ對スル批評如何ト質シ鈴木長野縣農林技師之ニ答フ

伊橋宮城縣農林技師 夜間送電ノ故ヲ以テ單相電動機ノ獎勵ニハ不賛成ナル旨ノ意見ヲ述フ

議長(松村農務局長) 本議題ハ之ヲ委員會ニ附議シタキ旨ヲ諮リ滿場異議ナク承認

正午休憩ヲ宣ス

午後一時十五分開會松村農務局長議長席ニ著ク



議長(松村農務局長) 協議事項第一ヲ議題ニ供スル旨ヲ宣ス

間部農産課長 提案ノ理由ヲ説明ス

月原滋賀縣農林技師 滋賀縣ニ於ケル農業組合普及活動ノ狀況ヲ陳ヘ農具ノ共同利用團體ノ規模ハ農業組合ヲ單位トシ出來得レハ共同作業場ヲ設置セシメ尙他ノ共同作業ヲモ併セ行ハシムルヲ適當ト認ムル旨ノ意見ヲ述フ

間部農産課長 京都府ニ對シ震災地ニ於ケル政府助成ノ共同作業場ノ成績ヲ質シ安保安都府勸業技師成績良好ナル旨ヲ答フ

間部農産課長 福島縣ニ對シ畜力利用組合ノ狀況ヲ質シ廣瀨福島縣農林技師之ニ答フ

金澤兵庫縣農林技師 兵庫縣ニ於ケル共同利用ノ狀況ヲ述ヘ且ツ規模ハ部落的組合ヲ主體トシ三十戸ヲ標準トスルコト及他ノ共同作業ト關連セシムルコトヲ要スト論ス

伊橋宮城縣農林技師 産業組合ヲ主體トシ必要ニ應シ各部落ニ共同作業場ヲ設置シ農具ノ共同利用ヲ行フヲ可ト認ムル旨ヲ述フ

森瀨岐阜縣農林技師 岐阜縣ニ於ケル共同利用ノ狀況ヲ述ヘ農業基礎團體ヲ中心トシテ農具ノ共同利用ヲ行フヘシト論ス

杉山愛知縣農林技師 愛知縣ニ於ケル共同利用ノ狀況ヲ述ヘ共同利用ノ規模ハ三十戸以上ナラサルヘカラサル旨ヲ論ス

下山新潟縣農林技師 共同利用ノ規模ハ地理的事情ヲ同シクスル團地タルコト、將來ノ目的達成ノ

爲共同作業場ヲ設置スルコト、可成動力機利用作業ヲ多カラシムルコト、組織ハ産業組合、申合組合ノ何レニテモ可ナルコト、中心人物ノ選擇ヲ誤ラサルコト、專任運轉手ヲ常置スルコト、他ノ共同作業、共同販賣事業ト關連セシムルコト及副業ヲ振作スルコトヲ適當且ツ必要ト認ムル旨ヲ述ヘ尙農業經營改善施設ニ付本省ニ希望シ松村農務局長之ニ答フ

工藤宮城縣農林技師(傍聽) 規模ハ土地ヲ基礎トスル場合ト住宅ヲ基礎トスル場合トアルヘキモ何レモ耕地ノ集團ヲ圖ルコト及共同作業場ヲ設置スルコトヲ必要ト認ムル旨ヲ述フ

間部農産課長 青森縣ニ對シ果樹ノ病害蟲驅除農具ノ共同利用狀況ニ付キ質シ淺原青森縣農林技師之ニ答フ

兵藤大阪府農林技師 地主ノ自作、小作ヲ含ム部落的團體ニ於テ共同利用ヲ行フコトヲ適當ト認ムル旨ヲ論シ且ツ大阪府ニ農業經營改善事業ノ狀況ヲ述フ

議長(松村農務局長) 本議題ハ之ヲ委員會ニ附議シタキ旨ヲ諮リ滿場異議ナク承認

議長(松村農務局長) 協議事項第三ハ直ニ委員會ニ附議シタキ旨ヲ諮リ異議ナク承認

議長(松村農務局長) 府縣提出協議事項ヲ一括議題ニ供スル旨ヲ宣シ提出府縣ニ對シ順次提案理由ノ説明ヲ求ム

森瀨岐阜縣農林技師 岐阜縣提出協議事項ニ付キ提案ノ理由ヲ説明ス

鈴木廣島縣農林技師 廣島縣ニ於テ生産物搬出用貨物自動車ノ購入補助ヲ行ヒツツアル旨ヲ述フ

杉山愛知縣農林技師 兵藤大阪府農林技師、鈴木長野縣農林技師及中西福岡縣農林技師各自府縣提



出協議事項ニ付キ提案ノ理由ヲ説明ス

議長(松村農務局長) 本議題ハ直ニ之ヲ委員會ニ附議シタキ旨ヲ諮リ滿場異議ナク承認

間部農産課長 本省提出協議事項第一及第二ヲ第一委員會ニ本省提出協議事項第三及府縣提出協議

事項ヲ第二委員會ニ附議スルコトヲ宣シ且ツ委員ハ便宜議長ニ於テ指名シタキ旨ヲ諮リ滿場異議

ナク承認

岡出農林技師 小森北海道農林技師外二十二名ヲ第一委員會委員ニ、淺原青森縣農林技師外二十一

名ヲ第二委員會委員ニ指名ス

午後四時散會

十二月七日(水曜日) 午前九時三十分農林省會議室ニ於テ開會、午前午後ヲ通シテ委員會ヲ開

催ス

十二月八日(木曜日) 午前十時農林省會議室ニ於テ開會、午前十一時迄委員會續行、午前十一

時二十分松村農務局長議長席ニ著ク

議長(松村農務局長) 第一委員會ノ報告ヲ求ム

兵藤第一委員會委員長 協議事項第一及第二ニ付報告

議長(松村農務局長) 第一委員會ノ報告ニ對スル質疑竝意見ヲ問フ

間部農産課長 共同利用團體ノ規模ニ付質ス所アリ兵藤委員長之ニ答ヘ尙數度其ノ異議ニ付キ質疑

應答ヲ重ヌ

中西福岡縣農林技師 協議事項第二ノ委員會決議中ニ「共同利用」ノ四字ヲ挿入シタシト述ヘ之ニ對

シ兵藤委員長委員會決議ノ主旨ヲ説明ス

淺原青森縣農林技師 協議事項第一ノ委員會決議中「可及的固定式利用ヲ爲スコト」トアルニ對シ

斷定スルコトノ不可ナル旨ヲ述ヘ之ニ對シ兵藤委員長委員會決議ノ主旨ヲ説明ス

廣部農事試驗場技師 動力ノ大サニ對スル方針ニ付質シ兵藤委員長之ニ答フ

議長(松村農務局長) 委員長報告通リ決定ノ旨ヲ諮リ異議ナク承認可決

議長(松村農務局長) 第二委員會ノ報告ヲ求ム

森瀨第二委員會委員長 協議事項第三及府縣提出協議事項ニ付キ報告

議長(松村農務局長) 第二委員會ノ報告ニ對スル質疑竝意見ヲ問フ

西田富山縣農林技師 福岡縣提出協議事項ニ付キ意見ヲ述ヘ森瀨委員長之ニ答フ

伊橋宮城縣農林技師 試驗研究機關ニ關スル希望ヲ述ヘ兵藤大阪府農林技師之レニ贊シ森瀨委員長

之ニ答フ

坂本熊本縣農林技師 本省提出協議事項第三ニ付キ意見ヲ述フ

間部農産課長議長席ニ著ク

兵藤大阪府農林技師 大阪府提出審査廢止ニ關スル件ニ付キ提案ノ理由ヲ反覆説明シ委員會ノ決議

ニ對シ修正意見ヲ述ヘ森瀨委員長委員會ノ決議ヲ固守ス

兵藤大阪府農林技師 本省ニ對シ地方農具共進會助成ニ付キ質問竝希望ヲ述ヘ間部農産課長竝相澤

農林屬之ニ答フ



小森北海道農林技師 道府縣聯合農用器具機械研究會ノ區域ニ付キ希望ヲ述ヘ森瀨委員長之レニ贊  
意ヲ表ス

間部農産課長 岐阜縣提出協議事項ニ關スル委員會ノ決議ニ付キ質シ森瀨委員長之ニ答フ  
議長(間部農産課長) 委員長報告通り決定ノ旨ヲ諮リ異議ナク承認可決

全ク議事ヲ了ス  
議長(間部農産課長) 閉會ノ挨拶ヲ述フ  
午後一時三十分閉會

### 九 農用器具機械協議會出席者氏名

道府縣名	出席者		傍聽者	
	官職	氏名	官職	氏名
北海道	農林技師	小森增次郎	農林技師	工藤文太郎
青森	農林技師	淺原修一		
岩手	農林技師	渡邊泰良		
宮城	農林技師	伊橋		
秋田	農林技師	英		

山形	農林技師	會田勇太郎	農林技師	佐本榮次郎
福島	農林技師	廣瀨誠	農林技師	佐本榮次郎
茨城	農林技師	矢口	縣技師	佐和齊
栃木	農林技師	中村巳喜誠	縣技師	佐和齊
群馬	農林技師	山田爲友	農林技師	尾內春吉
埼玉	農林技師	高澤五郎	同	稻村和
千葉	農林技師	小牧秀雄	同	宇野七郎
東京	農林技師	德原經助	農林技師	新朋治郎
神奈川	農林技師	大川	農林技師	永森時正
新潟	農林技師	下山長次	農林技師	
富山	農林技師	西田作平	農林技師	
石川	農林技師	高坂知武	農林技師	
福井	農林技師	鈴木健三	農林技師	
山梨	農林技師	雨宮健一	農林技師	
長野	農林技師	鈴木幸一	農林技師	
岐阜	農林技師	森瀨清	農林技師	
靜岡	農林技師	大島健一	農林技師	
愛知	農林技師	杉山治雄	農林技師	
三重	農林技師	草階孫作	農林技師	







協議會關係報告事項

一	總論	一
二	協議會之組織	二
三	協議會之職權	三
四	協議會之經費	四
五	協議會之報告	五
六	協議會之監督	六
七	協議會之地位	七
八	協議會之關係	八
九	協議會之未來	九
十	結語	十



### 協議會關係報告事項

- 一 道府縣ニ於テ農用器具機械ノ研究及利用獎勵ニ關シ實施シツツアル主ナル事業

#### 北海道

- 一 農事試驗場ニ於テ内外各種農用器具機械ヲ蒐集シ比較審査施行
- 二 各支廳技術員ヲ本廳ニ召集シ農用動力研究會ノ開催
- 三 農用器具機械ノ購入貸付
- 四 農用動力講習會ノ開催、實地指導
- 五 調査書ノ配付
- 六 農會及産業組合ニ於ケル器具機械ノ共同利用ノ設備ニ對シ補助金ノ交付（豫算四萬四千圓國費支辨）

#### 青森縣

- 一 動力機ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 農用器具機械ノ購入貸付



- 三 實演會ノ開催、講習及實地指導
- 四 調査研究及印刷物ノ配付

岩手縣

- 一 農用器具機械ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 動力農具實演會ノ開催
- 三 調査研究及講習

宮城縣

- 一 縣立農業館(經常費二萬圓)ヲ設置シ農用器具機械ノ調査研究
- 二 農用器具機械共同利用ニ對シ補助金ノ交付

秋田縣

- 一 農用器具機械ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 實演會及講演會ノ開催
- 三 調査研究

山形縣

- 一 動力農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 動力農具ノ購入貸與及實地指導
- 三 農用動力實演會及講習會ノ開催

福島縣

- 一 農事試驗場ニ農具陳列室ヲ設置シ調査研究
- 二 農具審査會ノ設置
- 三 實演會及講習會ノ開催、實地指導
- 四 競犁會及製蒔製繩競技會ノ開催
- 五 印刷物ノ配付

茨城縣

- 一 農用器具機械ノ農事試驗場ニ於ケル設備ヲ農業者ニ運轉實驗セシム
- 二 實演會ノ開催
- 三 動力農具共同利用組合、農産物共同調製加工場ノ設置獎勵及指導



栃木縣

- 一 農用器具機械ノ購入ニ對シ補助金ノ交付及勸業資金ノ貸付
- 二 實演展覽會ノ開催及實地指導
- 三 優良農具ノ貸與及購入斡旋
- 四 比較試驗及調査

六二

群馬縣

- 一 動力機ノ使用上ノ指導及故障修理
- 二 農用器具機械ノ比較試驗及製作考案
- 三 發電機ノ充電
- 四 單相電動機用器具機械ノ各所實演

埼玉縣

- 一 農具ノ分布及利用狀況ノ基本調査
- 二 農事電化ニ關スル試驗及研究
- 三 水稻、大麥、小麥、大豆作ノ勞力的經濟栽培ニ關スル試驗
- 四 改良農具ノ比較研究及調査

千葉縣

- 五 動力農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 六 農具査定會及實演會ノ開催
- 七 講習講話及實地指導

東京府

- 一 農用器具機械ノ比較試驗
- 二 特殊農具ノ考案製作
- 三 講習講話、實地指導及簡易修理

神奈川縣

- 一 改良農具實演會ノ開催
- 二 改良農具ノ貸與

六三



- 三 講習會ノ開催
- 四 農用器具機械ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 五 調査研究

新潟縣

- 一 縣内製作農用器具機械ノ實地研究
- 二 農用器具機械ノ共同設備ニ對シ補助金ノ交付
- 三 講習會、實演會、利用及經營法ノ研究會ノ開催
- 四 農用器具機械ノ購入斡旋

富山縣

- 一 動力糶摺機及穀物乾燥機ノ共同設備ニ對シ補助金ノ交付
- 二 講話、講習、實地指導及印刷物ノ配付

石川縣

- 一 農事試驗場ニ於テ比較研究、實演、鑑定調節及小修理
- 二 講習講話會ノ開催及實地指導

三 農用器具機械ノ貸付

福井縣

- 一 動力機以外ノ農用器具機械ノ比較試験及經濟調査
- 二 共同作業場ノ指定助成
- 三 共同利用ノ依頼設計及農用器具機械ノ依頼鑑定
- 四 講習講話及實地指導
- 五 動力農具ノ貸付及購入斡旋
- 六 動力農具ノ購入ニ對スル補助金交付

山梨縣

- 一 農用器具機械ノ實演會、講習講話會ノ開催及實地指導
- 二 比較調査研究
- 三 脱穀、製苳、製繩等ノ競技會又ハ競犁會ノ開催

長野縣

- 一 農用器具機械ノ研究調査



- 二 講習講話及實地指導
- 三 原動機ノ購入ニ對シ補助金ノ交付

岐 阜 縣

- 一 動力農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 農用器具機械ノ實地使用比較試驗及經濟調査
- 三 共同作業場ノ器具機械ノ据付指導
- 四 地下水利用灌溉設備ノ設計、地下水量ノ測定及經濟調査
- 五 講習講話及實地指導、印刷物ノ配付
- 六 自家用發電所ノ調査及利用研究

靜 岡 縣

- 一 試驗研究
- 二 講習講話、實演會ノ開催
- 三 農用器具機械ノ貸付
- 四 動力及畜力利用ニ關スル實地指導

愛 知 縣

- 一 農用器具機械ノ購入ニ對シ補助金ノ交付及低利資金ノ貸付
- 二 農具審査會ノ設置
- 三 農用機械ノ依頼修理
- 四 講習會ノ開催

三 重 縣

- 一 小型水力發電ノ利用研究
- 二 鐵製水車ノ研究
- 三 穀物火力乾燥機ノ研究
- 四 動力機ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 五 改良農具實演競技會ニ對スル補助金ノ交付
- 六 動力農具傳習會ノ開催

滋 賀 縣

- 一 農具ノ試驗研究及利用ニ關スル調査
- 二 農具ノ貸與



- 三 講習講話及實地指導
- 四 製繩、製蒔、穀物調製競技會及競犁會ノ開催

京都府

- 一 改良農具ノ試験研究及實地指導
- 二 實演會、講習會ノ開催
- 三 農具ノ購買斡旋
- 四 共同作業場ノ設置獎勵

大阪府

- 一 優良農具ノ購入貸付
- 二 優良農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 三 共同作業場ノ設置獎勵
- 四 比較試験
- 五 實演展覽會、講習講話會ノ開催

兵庫縣

- 一 農具審査會ノ開催
- 二 試験研究及調査
- 三 實演會、講習講話會ノ開催及實地指導
- 四 農用器具機械ノ依頼鑑定
- 五 共同利用組合ノ經濟調査
- 六 動力農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 七 農具ノ購入斡旋
- 八 優良農具ノ發明考案及製作功勞者ノ表彰

奈良縣

- 一 農用器具機械ノ試験研究
- 二 揚水機及原動機ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 三 農具ノ貸付
- 四 實演展覽會ノ開催、講習講話實地指導

和歌山縣

- 一 農用器具機械ノ比較試験及經濟調査



- 二 農用器具機械ノ購入及共同作業場ノ建設ニ對シ補助金ノ交付
- 三 農用器具機械ノ貸與
- 四 實演會、講習講話、實地指導

鳥 取 縣

- 一 農具ノ比較試驗調査
- 二 農用器具機械ノ貸與
- 三 實演會、展覽會ノ開催
- 四 講習講話、實地指導
- 五 動力農具研究會ノ開催

島 根 縣

- 一 農用器具機械ノ調査研究
- 二 穀物火力乾燥ニ關スル試驗
- 三 原動機ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 四 實演會、講習及實地指導
- 五 農具ノ貸付

岡 山 縣

- 一 農用器具機械ノ試驗研究及經濟調査
- 二 畜力除草機ノ試驗及普及
- 三 農具審査會
- 四 實演展覽會、動力農具能率增進競技會ノ開催
- 五 依頼鑑定

廣 島 縣

- 一 米麥ノ直播及調製機ノ比較試驗及調査
- 二 動力農具研究會、實演指導會ノ開催
- 三 共同作業場建設ニ對シ補助金ノ交付
- 四 器具機械ノ貸與

山 口 縣

- 一 農用器具機械ノ購入並作業場建設ニ對シ補助金ノ交付
- 二 農用器具機械ノ調査研究



- 三 農事電化ニ關スル調査
- 四 依頼鑑定
- 五 農用器具機械ノ貸與
- 六 講習講話、實地指導

德島縣

- 一 農用器具機械ノ調査研究
- 二 實演會、講習講話及實地指導

香川縣

- 一 農具共同利用組合ノ設置獎勵
- 二 農具ニ關スル研究調査
- 三 農具技術員ノ養成
- 四 實演會ノ開催及農具ノ購入貸與

愛媛縣

- 一 農具ノ調査研究

- 二 實演會ノ開催
- 三 講習講話及實地指導
- 四 共同利用設備ニ對シ補助金ノ交付
- 五 農用器具機械購入斡旋

高知縣

- 一 農具ニ關スル調査及實驗
- 二 優良農具ノ貸與
- 三 講習講話及實地指導
- 四 動力機ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 五 農用器具機械ノ購入斡旋

福岡縣

- 一 ケーブル式耕耘機ニ關スル研究
- 二 動力共同利用ニ關スル試験研究
- 三 特定農具ノ實演及貸付
- 四 講習講話及實地指導



佐賀縣

- 一 動力農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 農具ノ試驗研究及調査
- 三 實演會ノ開催
- 四 農具ノ貸與及實地指導
- 五 農具利用研究會、傳習會ノ開催

長崎縣

- 一 農具實演會、講習會ノ開催及實地指導
- 二 農具ノ貸與及購入斡旋
- 三 農具査定會ノ設置
- 四 農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付

熊本縣

- 一 動力農具ノ研究及經濟調査
- 二 動力糶摺ノ實演及競技會ノ開催

- 三 講習講話及實地指導
- 四 農具共同利用調査

大分縣

- 一 農具利用ニ關スル設備ニ對シ補助金ノ交付
- 二 農用器具機械ノ貸付

宮崎縣

- 一 動力農具ノ購入ニ對シ補助金ノ交付
- 二 動力農具ノ調査研究
- 三 實演會ノ開催
- 四 講習及實地指導
- 五 優良農具ノ貸付

鹿兒島縣

- 一 農用器具機械ノ研究
- 二 農具査定會ノ開催





- 二 實演展覽會、講習會ノ開催
- 四 共同作業組合ニ對スル補助金ノ交付
- 五 農具ノ貸與

沖繩縣

- 一 犁ノ購入貸付
- 二 牛耕練習會ノ開催

二 優良農用器具機械ノ利用ニ依リ農産物ノ生産、農業經營其ノ他農村ニ及ホシタル影響

一 作業ノ能率増進シ勞力ハ節約セリ

岩手、秋田、福島、群馬、新潟、福井、静岡、滋賀、京都、兵庫、奈良、鳥取、岡山、廣島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎

二 農産物ノ生産費低減セリ

秋田、山形、茨城、神奈川、福井、岐阜、滋賀、和歌山、岡山、廣島、大分、宮崎、鹿児島、沖縄、

三 過重ナル勞働ハ輕減セリ

北海道、岩手、宮城、千葉、京都、兵庫

四 勞力ノ調節ニ依リ農繁期ノ作業適期ニ行ハル

山形、茨城、埼玉、長野、鳥取、徳島、香川、愛媛、鹿児島

五 季節的ノ臨時雇傭勞力ハ減少セリ



茨城、千葉、兵庫、岡山、愛媛、熊本

七八

六 旱害ノ減少、調製ノ周到、深耕等ニ依リ生産物ノ收量増加セリ

茨城、栃木、埼玉、東京、神奈川、新潟、福井、山梨、三重、滋賀、京都、奈良、島根、岡山、広島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、熊本、鹿児島

七 旱魃ヲ應急的ニ防止シタリ

長野、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、香川、愛媛、福岡、長崎、鹿児島

八 秋耕増加セリ

宮城、福島、大阪

九 粗放的ナリシ畑作ハ漸次集約トナレリ

宮城、鹿児島

一〇 生産物ノ品質向上セリ

青森、山形、福島、茨城、千葉、東京、新潟、福井、長野、静岡、三重、滋賀、兵庫、奈良、

岡山、広島、香川、愛媛、鹿児島

一一 品種改良ヲ促進セリ

埼玉、新潟、兵庫、広島、和歌山、香川

一二 肥料共同配合ヲ容易ナラシメ合理的施肥ノ普及ヲ促セリ

長野、兵庫、広島、長崎

一三 栽培面積ヲ擴張セリ

北海道、茨城、栃木、埼玉、千葉、福井、愛知、京都、兵庫、奈良、岡山、広島、長崎、熊本、大分、鹿児島

一四 耕地ノ改良事業ヲ起スニ至リタルモノアリ

宮城、秋田、岐阜、兵庫、広島

一五 耕地ノ集團ヲ促進シタリ

滋賀、兵庫

七九



一六 副業増加セリ

北海道、岩手、宮城、茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、鳥取、岡山、広島、和歌山、徳島、香川、佐賀、長崎、大分、宮崎、鹿児島

一七 農産物ノ加工利用スル途開ケ殊ニ白米取引ヲ爲ス者増加セリ  
東京、新潟、福岡

一八 穀物調製上從來營業者ニ支拂ヒタル費用ヲ節約シ副産物ヲ利用シ得ルニ至レリ  
山形、愛知、岡山、長崎、宮崎

一九 農産物ノ價格ノ變動ニ應シ適機ニ生産物ヲ販賣シ得ルニ至レリ  
岩手、兵庫

二〇 穀物共同調製ニ依リ生産物ノ共同保管並販賣事業漸次増加セリ  
新潟、岐阜、滋賀

二一 共同灌漑ニ依リ水争ヲ防止セリ  
兵庫、鹿児島

二二 産業組合農事實行組合ノ發達ヲ促セリ  
福井、岐阜、奈良、長崎、鹿児島

二三 農村生活上諸般ノ共同一致ノ氣運ヲ促進セリ  
岩手、茨城、栃木、群馬、千葉、新潟、石川、福井、長野、岐阜、三重、滋賀、大阪、兵庫、和歌山、岡山、広島、香川、愛媛、佐賀、熊本、宮崎、鹿児島

二四 地主小作者間ノ融和協調ヲ見ルニ至レリ  
大阪、兵庫、和歌山、岡山、広島、徳島

二五 農業經營ニ好影響ヲ與ヘツツアリ  
青森、岩手、山形、神奈川、山梨、静岡、愛知、和歌山、岡山



二六 科學的知識ノ向上ニ資スル所大ナリ  
神奈川、福井、岡山、廣島、長崎

二七 青年離村ノ弊風ヲ阻止セリ  
岡山、廣島、和歌山、香川、愛媛

二八 水田ノ個人的大經營ノ可能ナルコトヲ立證シ得タリ  
愛知、京都

二九 乾燥不良米ヲ調製スル虞レアリ  
静岡、和歌山、高知、長崎

三〇 乾燥不良ノモノヲ調製シタル結果貯藏中變質ヲ來スモノアリ  
宮城、福島

三一 餘剩勞力利用ノ途十分ナラサル爲農業勞働者ノ生活ヲ脅威セル傾向アリ  
福島

三二 機械ノ利用ニ依リ勞働ノ輕減セラレタル爲苗代、中耕除草ノ如キニ寧ロ退歩ノ傾向アリ  
熊本

◇三三 受負作業ヲ助長シタル感アリ  
静岡、熊本

三四 餘剩勞力利用ノ途ナキ地方ニ就テハ勞働忌避ノ慣行ヲ馴致スル懸念アリ  
千葉

三五 動力農具ノ利用ニ依リ節約セラレタル餘剩勞力利用ノ方法少ナシ  
石川、島根

三六 小作爭議ノ對策トシテ小作地ノ返還ヲ請求シ地主ノ共同耕作ヲ行ハントスル氣勢ヲ示スモノアリ  
奈良



### 三 農村ニ於ケル動力利用ノ狀況

附録第六

農業用動力機普及臺數調査參照

### 四 農用器具機械ノ試験、査定及依頼鑑定方法ノ現況

#### 一 試 驗

(一) 府ニ於テ比較試験ヲ行フ

大阪

(二) 農事試験場ニ於テ試験ヲ行フ

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、新潟、石川、福井、山梨、長野、岐阜、三重、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、廣島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島

#### 二 査 定

(一) 審査會ヲ設置シテ査定ス

福島、兵庫、岡山、愛知

(二) 査定會ヲ設置シテ査定ス

埼玉、新潟、愛媛、長崎、鹿児島

(三) 農事試験場ニ於テ査定ス

山形、石川、福井、長野、岐阜、佐賀

#### 三 依頼鑑定

(一) 依頼鑑定ニ應スレトモ證明書等ヲ交付セス

山形、栃木、群馬、埼玉、千葉、新潟、富山、石川、岐阜、静岡、三重、大阪、奈良、和歌山、鳥取、島根、山口、愛媛、高知、長崎、熊本、宮崎、鹿児島

(二) 依頼鑑定ニ應シ證明書ヲ交付ス

福井、山梨、兵庫、岡山、廣島

(三) 依頼試験ニ應シ成績ヲ交付ス

東京、京都

(四) 依頼試験ニ應スルコトアリト雖設備不十分ナル爲特記スヘキモノナシ

岩手、秋田、栃木、富山

(五) 依頼鑑定ヲ行ハス

青森、宮城、茨城、神奈川、静岡、滋賀、福岡、佐賀、大分







一 優良農具普及獎勵規則

大正一四年四月二十七日  
農林省令第七號

第一條 本則ニ於テ農具ト稱スルハ農作物ノ栽培並農産物ノ收穫、調製及加工ニ使用スル器具機械ヲ謂フ

第二條 農林大臣ハ左ニ掲クル道府縣ノ費用ニ對シ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ道府縣ニ獎勵金ヲ交付ス

一 専ラ優良農具ノ普及獎勵及之ニ伴フ改良ニ關スル事務ニ從事スル技術員ヲ道府縣ニ設置スル爲ニ要スル費用

二 道府縣ニ於テ優良農具ノ普及ヲ獎勵スル爲其ノ購入、裝置、實演、貸與其ノ他農林大臣ニ於テ適當ト認メタルモノニ要スル費用

第三條 獎勵金ノ交付ヲ受ケムトスル道府縣ハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シタル書類ヲ添附シ二月末日迄ニ農林大臣ニ提出スヘシ

一 事業計畫

二 收支豫算

第四條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル道府縣前條各號ニ掲クル事項ヲ變更シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ農林大臣ニ報告スヘシ但シ輕易ナル事項ニ關スル變更ニ付テハ此ノ限ニ在ラス



第五條 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル道府縣ハ事業成績及收支決算ヲ翌年度六月三十日迄ニ農林大臣ニ報告スヘシ

第六條 道府縣ハ其ノ交付ヲ受ケタル獎勵金ノ全部ヲ當該年度内ニ支出スルコト能ハサルトキハ其ノ殘額ヲ當該年度後ニ於テ同一ノ目的ノ爲ニ支出スル義務アルモノトス

第七條 第六條ノ規定若ハ補助ノ條件ニ違反シタルトキ又ハ事業施行ノ方法不適當ト認メタルトキハ農林大臣ハ獎勵金ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命スルコトアルヘシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三條中二月末日迄トアルハ大正十四年度ニ限り大正十四年六月三十日迄トス

一 優良農具普及獎勵規則施行ニ關スル件

大正一四年四月二七日 農務局長依命通牒  
農第六七五九號

今般農林省令第七號ヲ以テ優良農具普及獎勵規則公布相成候處輓近農業勞力ノ不足益著シク加フルニ勞銀及物價ノ騰貴ハ農產物生産費ノ昂騰ヲ促シ爲ニ集約農業經營頗ル困難ナル狀勢ヲ示スニ至レルヲ以テ優良ナル農業用器具機械ノ研究及利用普及ノ方策ヲ講シ勞働能率ヲ増進シテ生産費ノ低減ヲ計ルト共ニ一面生産力ヲ増進シテ農產物ノ收量増加ノ方法ヲ講スルハ農家經濟ノ發達上焦眉ノ急務ト認メ

大正十四年度ヨリ道府縣ニ於テ專ラ農用器具機械利用ノ指導獎勵ノ任ニ當ラシムヘキ技術員ノ設置及優良農用器具機械ノ利用獎勵事業ヲ助成スル爲道府縣ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコトト相成候次第ニ付本省ノ施設ニ對應シ相當施設相成候様特ニ御配意相成度右獎勵金ノ交付ハ別記ニ依リ處理可致候條御了知相成度尤モ規則第二條第二號ニ依ル獎勵金ハ右ニ依ルノ外本省自ラ其ノ必要ヲ認メ特ニ用途ヲ指定シテ交付スルコト可有之候條御含置相成度依命此段及通牒候也

記

第一 規則第二條第一號ノ技術員ハ府縣立農事試驗場又ハ道府縣廳ニ在勤ノ地方農林技師又ハ農林技手トス

第二 規則第二條第二號ノ費用ハ府縣立農事試驗場又ハ道府縣ノ優良農具ノ購入、裝置、實演、貸與等ニ要スル費用トス

第三 獎勵金ハ左記ニ依リ之ヲ交付ス

一 規則第二條第一號ノ費用ニ對シテハ技術員一名ヲ限り其ノ俸給額ノ二分ノ一以内トシ七百圓ヲ限度トス

二 規則第二條第二號ノ費用ニ對シテハ八百圓以内トス

第四 規則第三條第一號ノ事業計畫ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス但シ前年度ト異動ナキ事項ニ付テハ其ノ旨ヲ記シテ之カ記載ヲ省略スルコトヲ得

甲 規則第二條第一號ノ技術員ニ關スル事項



- 一 擔任セシムヘキ主ナル業務ノ種類及兼務ノ有無
  - 二 官職氏名、現在俸給額及履歴ノ大要
- 乙 規則第二條第二號ニ關スル事項
- 一 事業施行ノ機關
  - 二 事業施行ノ方法
- 獎勵金ノ交付ヲ受ケテ施行セムトスル事業ト獎勵金ノ交付ヲ受ケスシテ施行セムトスルモノトニ區別シ各事項別ニ記載スヘシ
- 第五 規則第四條第二號ノ收支豫算ハ左記ニ依リ計上スルコトヲ要ス
- 一 規則第二條第一號ノ技術員ノ俸給ハ豫算中ニ之ヲ明示スヘシ
  - 二 獎勵金ノ交付ヲ受ケテ施行セムトスル事業ニ要スル費途ト獎勵金ノ交付ヲ受ケスシテ施行セムトスル事業ニ要スルモノトニ區別シ其ノ算出ノ基礎ヲ各事項別ニ詳細明示スヘシ
- 第六 獎勵金ハ同一事項ニ對シ國庫補助又ハ之ニ準スルモノノ重複ヲ來ス場合ニハ之ヲ交付セス
- 第七 交付ヲ受ケタル獎勵金ノ殘額ヲ當該年度後ニ繰越ヲ爲ス場合ニ於テハ翌年度四月十五日迄ニ届出ツルコトヲ要ス
- 第八 獎勵金ノ交付ヲ受ケタル經費ハ之ヲ他ノ經費ニ流用スルコトヲ得ス
- 第九 規則第五條ノ收支決算ハ規則第二條第一號ニ該當スルモノト同上第二號ニ該當スルモノトニ區別シ左ノ様式ニ依リ記載スルコトヲ要ス

收支決算報告

科目	國庫交付額		道府縣	道府縣決算		差引 (過不足)	殘額中國 庫交付額 ニ當ル額	説明
	本年度 交付額	前年度 繰越額		國庫 交付額	道府縣 負擔額			
		計		計				
			豫算					

備考

- 一 規則第二條第二號ノ收支決算報告ノ説明欄ニハ事項ヲ區別シテ各之ニ要シタル決算ノ内譯ヲ明示スルコト

三 穀物火力乾燥装置助成金交付ニ關スル件

大正一四年五月八日(北海道、東北) 大正一四年九月二六日(其他ノ地方) 農務局長依  
 農第七四五九號 (北陸及山陰地方) 農第一四六二一號 (地方)  
 命通牒沿革 大正一五年七月五日 農第六三三三號 改正

穀物ノ收穫期ニ於ケル天候又ハ勞力等ノ關係上野外ニ於ケル乾燥困難ナル場合ニ於テハ其ノ穀物ノ品質ハ低下シテ貯藏力乏シキ爲メニ生産者ハ之ヲ賣リ急ク弊ニ陥ル場合尠カラサルノミナラス貯藏中ニ



於ケル蟲害、變質等ニ因リ年々莫大ナル減損ヲ見ル現狀ニ在ルハ寔ニ遺憾ニ不堪次第ニ有之候就テハ火力乾燥装置ノ利用ニ依リ天候ノ如何ニ關係ナク乾燥作業ノ進捗ヲ計リ以テ穀物ノ品位及貯藏力ノ向上ヲ圖ルト共ニ生産費低減ノ途ヲ講スルハ實ニ國民食糧ノ需給及價格ノ調節上緊要ナル事項ナルノミナラス農家經濟ノ振興上亦極メテ有效ナル方策ナリト認メ今般農村共同施設ニ依ル穀物火力乾燥装置ノ設備利用ヲ助長スル爲豫算ノ範圍内ニ於テ左記ニ依リ助成金ヲ交付セララルコトト相成候ニ付テハ貴管下ニ於テ之カ設置ノ希望有之場合ハ其ノ必要ノ程度及事業計畫ノ適否等ニ關シ十分御調査ノ上貴見相副ヘ尙希望者多數ナル場合ハ右ノ事情ヲ參酌シ順位ヲ附シテ前年度二月末日迄ニ申達相成度尤モ助成金交付申請書ニ添附スル書類二通ノ内一通ハ貴廳ニ御留置相成リ當該装置完成ノ届出アリタルトキハ右書類ニ記載ノ事項ト其装置トヲ實地對照檢査ノ上事情御報告相成度依命此段及通牒候也

追テ助成金ハ希望者多數ニ上ルトキハ豫算ノ關係上其ノ全部ニ對シ希望ニ副ヒ難キ場合モ可有之候條御含置相成度申添候

記

- 第一 助成金ハ穀物火力乾燥装置ヲ共同利用ニ供スル爲其設備ヲ爲ス道府縣、市町村、農會、産業組合其ノ他適當ト認ムル農業者ノ團體ニ對シテ之ヲ交付ス
- 前項ニ於テ穀物火力乾燥装置ト稱スルハ火力ヲ利用シテ穀物ノ乾燥ヲ行フ機械及其ノ附屬設備竝之ニ直接使用スル動力設備(電力引込線ハ之ヲ含マス)ヲ謂フ
- 第二 助成金ハ穀物火力乾燥装置ノ購入、運搬及据付ニ要スル費用ニ對シ其ノ五割以内竝建物ノ新築、

改築、増築、移築若ハ修繕又ハ購入ニ要スル費用ノ内穀物火力乾燥装置ノ設置及利用ニ必要ナル面積ニ相當スル費用ニ對シ其ノ四割以内ヲ交付ス但シ其ノ交付額ハ四千圓ヲ限度トス

第三 助成金交付申請書ニハ左ノ事項ヲ記載シタル書類二通ヲ添附スルコトヲ要ス

- 一 穀物火力乾燥装置ヲ設置セムトスル者ノ名稱(組合其ノ他農業者ノ團體ニ在リテハ其ノ組織及事務所ノ所在地、定款又ハ規約竝組合員數又ハ團體員數ヲ記載スルコト)
- 二 穀物火力乾燥装置ノ設置ニ要スル經費豫算(收入、支出各別ニ其ノ内譯ヲ詳記シ運搬費ニ付テハ發送地、据付基礎工事ヲ爲ス場合ハ其ノ坪數及一坪當ノ工事費、建物費ニ付テハ其ノ坪數及一坪當ノ費用ヲ附記スルコト)
- 三 穀物火力乾燥装置ノ設置場所
- 四 穀物火力乾燥装置ノ完成見込期限
- 五 穀物火力乾燥装置ノ型式、製作者又ハ販賣者ノ住所氏名、乾燥塔又ハ乾燥室ノ一箇ノ容量及箇數、一晝夜間ニ於ケル乾燥見込數量竝主ナル燃料ノ種類
- 六 穀物火力乾燥装置ヲ利用シテ一年間ニ乾燥セムトスル主ナル穀物ノ種類別見込數量
- 七 穀物火力乾燥装置ノ設置場所ト主トシテ之ヲ共同利用スル部落トノ距離及交通關係ヲ示ス略圖
- 八 穀物火力乾燥装置ヲ爲ス建物ノ構造(木造、石造、平屋建、二階建等ノ別)及其ノ用途別坪數竝一坪當ノ建築費
- 九 穀物火力乾燥装置ニ連關シテ共同利用ニ供スル爲農用器具機械ヲ設置スルトキハ其ノ種類、名



稱及箇數並乾燥装置トノ關係配置ヲ示ス平面圖

一〇 穀物火力乾燥装置ノ共同利用ニ關スル計畫（共同利用ニ關スル規程ヲ附記スルコト）及其ノ收支豫算

一一 穀物火力乾燥装置ノ運轉利用ニ從事スル技術者ヲ置ク場合ハ其ノ員數

第四 助成金ハ同一事項ニ對シ國庫ヨリ補助金又ハ之ニ準スヘキモノノ交付ヲ受クル場合ニハ之ヲ交付セス

第五 助成金ノ交付ヲ受ケタル者ハ左ノ事項ヲ遵守スルコトヲ要ス

一 助成金ノ交付ヲ受ケタル經費ハ之ヲ他ニ流用セサルコト

二 穀物火力乾燥装置ノ完成遅延シタル爲交付ヲ受ケタル助成金ノ全部ヲ當該年度内ニ支出スルコト能ハサルトキハ其ノ殘額ハ當該年度後ニ於テ行フ同一ノ目的ノ爲ニ之ヲ支出スルコト

三 穀物火力乾燥装置ヲ完成シタルトキハ其ノ旨ヲ地方長官ニ届出テ之カ検査ヲ受クルコト

四 穀物火力乾燥装置ヲ完成シタルトキハ遲滯ナク費途ノ内譯ヲ詳細ニ明示シタル決算書ヲ提出スルコト

五 事業ノ成績及收支決算ハ事業開始ノ年度ヨリ三年度間各其ノ年度經過後三月以内ニ之ヲ報告スルコト

六 穀物火力乾燥装置ノ利用、設備又ハ管理ニ付指示シタルトキハ之ニ從フコト

七 助成金ノ交付ヲ受ケテ設置シタル穀物火力乾燥装置ハ設置後五年間ハ之ヲ廢棄シ用途ヲ變更シ

又ハ他ニ讓渡セサルコト但シ特別ノ事由アル場合ニ於テ農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

八 助成金ノ交付ヲ受ケテ設置シタル穀物火力乾燥装置ノ滅失シタルトキ又ハ一年以上ニ互リ其ノ利用ヲ休止シ若ハ休止セムトスルトキハ遲滯ナク其ノ事由ヲ具シ届出ツルコト

九 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テ助成金ノ一部又ハ全部ノ返還ヲ命ジタルトキハ遲滯ナク之ヲ返納スルコト

イ 經費支出額カ助成金交付申請書ノ添附書類ニ記載シタル支出豫算額ニ比シ減少シタルトキ

ロ 事業施行ノ方法適當ナラサルトキ

ハ 助成金交付ノ條件ニ違背シタルトキ

第六 助成金ノ交付ニ關スル書類ノ提出ハ總テ地方長官ヲ經由スルコトヲ要ス



### 四 農用器具機械ノ改良獎勵ニ關スル現時ノ施設 (農林省)

(昭和三年六月)

- (一) 試験研究  
本省農事試験場ニ於テハ專任職員ヲ設置シ專ラ農用器具機械ノ改良ニ關スル試験研究ヲ行ヒツツアリ
- (二) 指導獎勵  
農務局ニ於テハ專任職員ヲ設置シ優良器具機械ノ普及ニ關スル獎勵及調査ニ從事スルノ外民間改良事業ノ指導監督ヲ行ヒツツアリ
- (三) 優良器具機械ノ貸與  
内外國ニ於テ製作セラレタル器具機械ヲ購入實驗シ道府縣其ノ他農業團體ニ貸與シツツアリ
- (四) 技術員講習  
地方ニ於ケル技術員ニ對シ農用機械ニ關スル専門的知識ノ向上ヲ計ル爲講習會ヲ開催シツツアリ
- (五) 比較審査  
型體種類等多様ニ互ル爲ニ農業者カ選擇ニ困惑セルモノニ付テハ比較審査ヲ施行シテ其ノ優劣ヲ判定シ以テ選擇ヲ誤ラシメサルコトニ努メツツアリ  
大正十四年度 石油發動機

- 昭和元年度 農業用小型ポンプ
- 昭和二年度 人力糶摺機
- 昭和三年度 動力大豆粕粉碎機

#### (六) 懸賞募集

現時農業界ニ普及ヲ急務トスル農用機械ニ關シ實用ヲ主トセル懸賞募集ヲ行ヒ以テ内地製作界ノ進歩發達ヲ計リツツアリ

- 大正十四年度 畜力機
- 昭和元年度 米麥刈取機及碎土器
- 昭和二年度 畑地中耕除草器
- 昭和三年度 ケーブル(索繩)式耕耘機

#### (七) 穀物調製機ノ研究

動力糶摺機ノ主要部ノ材料ヲ異ニセルモノニ付糶ノ乾燥程度等ノ異ナル場合生産物ノ品質ニ如何ナル影響ヲ及ホスカヲ調査スル目的ヲ以テ大正十四年、昭和元年ノ兩年度富山縣農事試驗場昭和二年度ニ於テハ岐阜縣農事試驗場ニ委託シテ之カ研究ヲ爲サシメタリ

#### (八) 穀物共同調製講習

穀物ノ共同調製ニ關スル知識ノ向上ヲ計ル爲左ノ通委託シテ講習會ヲ開催シツツアリ  
大正十四年度 香川、鹿兒島、滋賀、福島



昭和元年度

鳥取、岩手、三重

昭和二年度

山口、京都、岐阜、茨城、新潟、山形

(九) 地方ニ於ケル事業ノ助成

(イ) 専任技術員ノ設置補助

農用器具機械ノ普及獎勵及實地指導ニ従事スル専任技術員ノ設置ヲ獎勵スル爲獎勵金ヲ交付シツ  
ツアリ

大正十四年度

三二道府縣

昭和元年度

三八道府縣

昭和二年度

四一道府縣

(ロ) 優良器具機械ノ普及獎勵

優良器具機械ノ利用ヲ獎勵スル爲道府縣ニ於ケル其購入、裝置、實演、貸與等ニ要スル費用ニ獎  
勵金ヲ交付シツツアリ

大正十四年度

四一道府縣

昭和元年度

四一道府縣

昭和二年度

四一道府縣

(ハ) 農具共進會開催助成

農用器具機械ノ發明製作ヲ助長シ優良品ヲ周知セシムル爲農具共進會ノ開催ニ際シ獎勵金ヲ交付  
シツツアリ

大正十四年度

東京府

六、五〇〇圓

昭和元年度

大分縣農會

三、四〇〇圓

昭和二年度

〔山形縣農會  
香川縣農會〕

三、四〇〇圓  
一、〇〇〇圓

(ニ) 農具室建築費助成

農具陳列室等農具ノ利用獎勵上必要ナル建築ニ要スル費用ニ對シ助成金ヲ交付シツツアリ

大正十四年度

ナシ

昭和元年度

福島、埼玉、富山、三重、徳島、高知

昭和二年度

滋賀、愛媛

(ホ) 農具共同利用組合成績調査助成

動力農具ハ利用ノ規模方法等其ノ宜シキヲ得ルニアラサレハ農家經濟上却テ惡影響ヲ及ホス虞ア  
ルヲ以テ既設事業ニ付キ其ノ成績ヲ調査シ之カ長短ヲ瞭ニシ以テ農家ノ參考タラシムル爲特定ノ  
組合ヲシテ農具共同利用ノ調査ヲナサシメツツアリ

昭和元年度

福島、兵庫

昭和二年度

京都、滋賀、新潟、熊本、岐阜、三重

57  
90



山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三河	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	廣島	山形	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	
野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野
梨	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野
八、三九	一、〇七	五、〇八五	五、三九七	二、二九二	一、六三三	四、七八七	二、七四〇	一、七二九	九、五〇〇	一、五二〇	六、五五〇	二、七四〇	一、二四〇	二、二〇〇	一、二〇〇	六、〇〇〇	一、三〇〇	一、七九五	一、七〇〇	八、七三三	一、一〇〇	一、〇〇〇	一、五〇三
三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六	三、七六六
二、六〇〇	八、三七六	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
六、五〇〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇	六、一四〇
六、五八〇	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三	五、二九三
六、八七〇	四、一八九	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三	五、四三三
七、一〇〇	一四、九三三	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四	四、七〇四
七、六六〇	五、六三〇	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四	三、四〇四
九、八五五	二九、二八	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四	四、二九四
四七、五三八	七九、〇三〇	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一	二七、四三一

北海	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井
道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道
道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道
八、〇〇〇	七、〇〇〇	一、〇四一	一、九四八	一、〇〇〇	一、〇〇〇	九、五五〇	七、八五〇	一、〇〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇
六、六五〇	九、五〇〇	一、一八三	五、二一〇	三、七五〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇
六、〇七五	三、三〇〇	四、〇〇〇	六、一五〇	四、六〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇
九、二一〇	六、二〇〇	四、五〇〇	七、二八五	五、九四五	四、四〇〇	三、九六八	三、九六八	三、九六八	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇
五、〇八七	六、二〇〇	四、五〇〇	七、二八五	五、九四五	四、四〇〇	三、九六八	三、九六八	三、九六八	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇
五、二四四	六、二〇〇	四、五〇〇	七、二八五	五、九四五	四、四〇〇	三、九六八	三、九六八	三、九六八	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇
八、九五〇	六、四二六	五、二五六	三、一八〇	七、六五五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五
三、八二六	六、四二六	五、二五六	三、一八〇	七、六五五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五
一、五、七六七	三、八二六	五、二五六	三、一八〇	七、六五五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五	四、九二五

五 農業用器具機械ノ改良獎勵ニ關スル道府縣及同農會豫算累年表



郡	馬	玉	葉	京	神	東	千	千	東	新	富	石	福	山	長	岐	靜	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	鳥	島
根	取	山	良	庫	阪	都	賀	重	知	岡	阜	野	梨	井	川	山	湯	川	京	葉	玉	馬	歌	歌	歌	歌	歌
101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101
101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101

1011

北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木
268	161	74	638	63	164	103	46	32
1,388	837	326	2,450	2,543	546	188	2,667	1,133
2,769	1,588	303	610	917	437	525	392	547
8,014	722	675	2,075	3,774	1,744	1,260	1,744	1,458
45	39	1	3	3	3	3	3	3
298	132	20	20	355	355	100	100	100
1,135	233	1	2,173	100	100	100	100	100
3,097	388	376	1,263	1,564	601	628	453	578
10,775	2,033	991	6,717	6,752	1,810	1,448	5,517	1,580
1,334	353	447	188	564	459	448	4	799
14,863	70	3	3	3	3	3	3	3

六 農業用動力機普及臺數 (昭和二年九月十日現在)

長崎	熊本	大分	宮崎	鹿兒	沖繩
400	760	1,150	1,150	1,150	1,150
11,630	1,150	1,150	1,150	1,150	1,150
3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
4,650	4,650	4,650	4,650	4,650	4,650
2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
10,060	10,060	10,060	10,060	10,060	10,060
5,865	5,865	5,865	5,865	5,865	5,865
43,770	43,770	43,770	43,770	43,770	43,770

1011







579  
90

第一條 埼玉縣内務部農務課内ニ農具査定會ヲ置ク  
 第二條 本會ハ優良農具獎勵ノ基準ヲ定ムルヲ以テ目的トス  
 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達スル爲左ノ事項ヲ行フ

埼玉縣農具査定會規程

第一條 農具審査會ハ必要ニ應シ知事之ヲ招集ス  
 第二條 農具審査會ニ幹事及書記ヲ置キ知事之ヲ命ス  
 第三條 農具審査會ハ必要ニ應シ知事之ヲ招集ス  
 第四條 農具審査會ニ幹事及書記ヲ置キ知事之ヲ命ス  
 第五條 農具審査會ハ必要ニ應シ知事之ヲ招集ス  
 第六條 農具審査會ニ幹事及書記ヲ置キ知事之ヲ命ス  
 第七條 農具審査會ニ幹事及書記ヲ置キ知事之ヲ命ス  
 第八條 農具審査會ニ幹事及書記ヲ置キ知事之ヲ命ス

囑託ス

第一條 農具審査會ハ知事ノ諮問ニ應シ本縣ニ於テ普及獎勵ヲ爲スヘキ農具ヲ調査審議ス  
 第二條 農具審査會ハ會長副會長及委員ヲ以テ之ヲ組織ス  
 第三條 會長ハ内務部長副會長ハ農商課長ヲ以テ之ニ充ツ  
 第四條 會長ハ會務ヲ總理ス會長事故アルトキハ副會長其ノ職務ヲ代理ス  
 第五條 委員ハ農具ニ關係アル官吏員職員及農具ニ關スル學識經驗アル者ノ中ヨリ知事之ヲ命シ又ハ囑託ス

福島縣農具審査會規程

八 府縣農具審査會規程

沖鹿宮大熊長佐福高愛香德山廣岡島鳥和奈兵大京滋	計	兒	歌	山	良	庫	阪	都	賀
繩島崎分本崎賀岡知媛川島口島山根取山良庫阪都賀									
二九、八二〇	三	五七	六二七	二九八	三四	八三	四九八	三三二	一一
三九、〇八九	三六	一八〇	九〇二	五四六	七三	四五六	八七三	二七五	六八三
二五、一五二	二九七	一五三	七五七	四七	二八	三九九	一、三三三	二七二	一〇八
三、二六四	一四	一〇	六八五	三	三	一九四	一六四	五八	三
五、八四一	一五	三	二二三	三五	七	六九	二〇四	四九	八八
一一、一八〇	三八	二〇	八九	三	五	五〇八	五三	六六	一六〇
六、三三三	六	五一	一〇五	九七	一	二二三	五五	四	一六
一九									
二八									
一八、四七五									



- 一 農林省並本縣農事試驗場ニ於テ研究セル農具ニ付獎勵スヘキ種類ヲ定ムルコト
- 二 本縣農事試驗場ニ於テ試驗研究スヘキ優良農具ニ付其ノ調査材料ヲ提供スルコト
- 三 優良農具ノ獎勵ト不良農具使用防止ノ方法ヲ講スルコト
- 第四條 本會ハ委員若干名ヲ以テ組織ス
  - 委員ハ農務課、農事試驗場、穀物検査所、農業學校、縣農會及郡市農會職員中ヨリ知事之ヲ任命又ハ囑託ス
- 第五條 本會ニ會長及幹事ヲ置ク
  - 會長ハ農務課長ヲ以テ之ニ充ツ但シ會長事故アルトキハ會長ノ指定シタル委員其ノ職務ヲ代理ス
  - 幹事ハ農務課農事係主任技師及農事試驗場長ヲ以テ之ニ充ツ幹事ハ會長ノ命ヲ承ケ會務ヲ處理ス
- 第六條 本會ハ會長ノ必要ト認メタルトキ隨時之ヲ開催ス

新潟縣農用器機査定會規程

- 第一條 農用器機査定會ハ知事ノ諮問ニ應ジ本縣ニ於テ獎勵ヲ爲スヘキ農具ヲ調査シ審議ス
- 第二條 農用器機査定會ハ必要ニ應ジ知事之ヲ招集ス
- 第三條 農用器機査定會ハ會長、副會長各一名、委員若干名ヲ以テ組織ス
- 第四條 農用器機査定會ニ幹事及書記ヲ置ク
- 第五條 會長ハ內務部長、副會長ハ農務課長ヲ以テ之ニ充テ委員、幹事及書記ハ知事之ヲ命シ又ハ囑託ス

託ス

- 第六條 會長ハ會務ヲ總理ス副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキ其ノ職務ヲ代理ス
- 委員ハ會長ノ命ヲ承ケ審議査定ニ從事シ幹事及書記ハ會長ノ指揮ヲ承ケ會務ヲ處理ス

愛知縣農具審查會規程

- 第一條 本縣ニ於テ使用ヲ獎勵スヘキ農用器具機械ノ調査ヲナス爲農具審查會ヲ設ク
- 第二條 農具審查會ニ於テ調査スヘキ事項左ノ如シ
  - 一 農林省農事試驗場及本縣農事試驗場ニ於テ調査研究シタル農具ニ就キ獎勵スヘキモノヲ定ムルコト
  - 二 本縣農事試驗場ニ於テ研究スヘキ事項ヲ調査スルコト
  - 三 本縣内ニ於テ使用又ハ販賣スル農具ニ就キ調査ヲ遂ケ不良農具ノ使用防止ニ努ムルコト
  - 四 農村電化ニ關スル事項ヲ調査スルコト
- 第三條 農具審查會ハ會長、副會長各一名及委員若干名ヲ以テ之ヲ組織ス
- 第四條 會長ハ內務部長、副會長ハ農務課長ヲ以テ之ニ充ツ
  - 委員ハ農務課、本縣農事試驗場ニ勤務スル官吏、吏員及縣農會ノ役職員中ヨリ知事之ヲ命シ又ハ囑託ス
- 第五條 會長ハ會務ヲ總理ス

579  
90



副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス  
第六條 農具審査會ニ幹事若干名ヲ置キ會長之ヲ命ス  
幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

#### 兵庫縣農具審査會規程

- 第一條 本縣ニ必要ナル農用器具機械ニ付獎勵上ノ基準ヲ定ムル爲農具審査會ヲ設ク  
第二條 農具審査會ニ於テ調査審議スヘキ事項左ノ如シ  
一 農林省農事試驗場及本縣農事試驗場ニ於テ調査研究シタル農具ニ付獎勵スヘキモノヲ定ムルコト  
二 本縣農事試驗場ニ於テ研究上必要ナル調査材料ノ提供ヲ爲スコト  
三 本縣内ニ於テ使用又ハ販賣セラルル農具ニ付審議ヲ遂ケ不良農具ノ使用防止ニ努ムルコト  
第三條 農具審査會ハ會長、副會長各一名及委員若干名ヲ以テ組織ス  
第四條 會長ハ內務部長、副會長ハ農務課長ヲ以テ之ニ充ツ  
委員ハ農務課、穀物検査所、農事試驗場ニ勤務スル官吏、吏員及縣農會ノ役職員中ヨリ知事之ヲ命シ又ハ囑託ス  
第五條 會長ハ會務ヲ總理ス  
副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス

#### 第六條 農具審査會ニ幹事二名ヲ置ク

幹事ハ農務課普通農事主任技師及農事試驗場長ヲ以テ之ニ充ツ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

#### 第七條 農具審査會ニ書記一名ヲ置キ農務課員中ヨリ知事之ヲ命ス

書記ハ會長ノ命ヲ承ケ事務ニ従事ス

#### 岡山縣農具審査會規程

第一條 本會ハ岡山縣立農事試驗場農具審査會ト稱ス

第二條 本會ハ本縣ニ於テ使用獎勵スヘキ農用器具機械ニ關シ慎重ナル協議ヲ行ヒ之カ普及指導上ノ

基調ヲ定ムルヲ以テ目的トス

第三條 本會ニ左ノ各員ヲ置ク

會長一名 農事試驗場長之レニ當ル

副會長一名 農事試驗場種藝部主任之レニ當ル

幹事一名 農事試驗場農具主任之レニ當ル

委員若干名 農産課、農政課、農事試驗場、工業試驗場、穀物検査所、縣農會職員中ヨリ會長之レ

ヲ任命又ハ囑託ス

第四條 本會ハ毎年一回以上之レヲ開催ス



第五條 本會ハ第二條ノ目的ヲ達センカ爲左ノ事項ヲ協定ス

一 農林省、農林省農事試驗場及本縣立農事試驗場其ノ他ニ於テ研究セル農具ニ就キ獎勵スヘキ種類ヲ定ムルコト

一 本縣農事試驗場ニ於テ研究スヘキ事項ヲ調査スルコト

一 他府縣ニ於テ優良ト認メタル農具ニ就キ調査研究ヲ行フコト

一 本會ニ於テ必要ト認メタル場合ハ農林省其ノ他ヨリ斯界ノ權威者ヲ招聘シ審議ノ遂行ヲ一層周密ナラシムルコト

#### 愛媛縣農具查定會規程

第一條 愛媛農具查定會ハ知事ノ諮問ニ應シ農用器具機械ノ改善ニ關スル事項ヲ調査審議ス

查定會ハ農用器具機械ノ改善ニ關シ知事ニ建議スルコトヲ得

第二條 查定會ハ會長一名、委員若干名ヲ以テ組織ス

第三條 會長ハ內務部長ヲ以テ之ニ充テ委員ハ縣ニ屬スル官吏員及農具ニ關スル知識經驗ヲ有スルモノヨリ知事之ヲ命シ又ハ囑託ス

第四條 會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アル時ハ委員タル主務課長其責務ヲ代理ス

第五條 查定會ニ幹事ヲ置キ知事之ヲ命ス

幹事ハ會長ノ指揮ヲ受ケ庶務ヲ掌理ス

#### 長崎縣農具查定會規程

第一條 本會ハ長崎縣農具查定會ト稱シ事務所ヲ長崎縣立農事試驗場内ニ置ク

第二條 本會ハ本縣ニ必要ナル農用器具機械ニ就キ意見ノ交換ヲナシ之カ獎勵ノ基準ヲ定ムルヲ以テ目的トス

第三條 本會ハ左ノ各員ヲ以テ組織ス

會長一名 農事試驗場長之ニ當ル

幹事一名 農事試驗場農具主任之ニ當ル

委員若干名 農林課、農事試驗場、縣農會、各支應竝ニ島郡市農會技術員中ヨリ會長之ヲ任命又ハ囑託ス

第四條 本會ハ毎年一回以上之ヲ開催ス

第五條 本會ハ左ノ事項ヲ行フ

一 農事試驗場其他ニ於テ研究セル農具ニツキ獎勵ス可キ種類ヲ定ムルコト

一 縣下ニ於テ使用セル農具ニツキ協議ヲ遂ケ優良農具ノ使用獎勵、不良農具ノ使用防止ニ努ムルコト

一 他府縣ニ就テ優良ト認メラレタル農具ニツキ調査研究ヲナスコト



第六條 本會ノ查定ヲ經タル農具ニツキテハ會長ニ於テ必要ト認メタル場合ニハ證明書ヲ下附スルコトアルヘシ

一一四

鹿兒島縣農具查定會規程

第一條 本會ハ鹿兒島縣農具查定會ト稱ス

第二條 本會ハ本縣ニ必要ナル農用器具機械ニ就キ意見ノ交換ヲナシ之カ獎勵ノ基準ヲ定ムルヲ以テ目的トス

第三條 本會ハ左ノ各員ヲ以テ組織ス

會長 一名 副會長 一名 幹事 一名 委員 若干名

會長ハ農林課長之ニ當ル

副會長ハ農事試驗場長之ニ當ル

幹事ハ農事試驗場農具部主任之ニ當ル

委員ハ農林課、農事試驗場、穀物検査所、蠶業試驗場、種畜場、縣農會及各郡市農會技術員中ヨリ知事之ヲ任命又ハ囑託ス

第四條 本會ハ會長ノ必要ト認メタルトキ隨時之ヲ開催ス

第五條 本會ハ左ノ事項ヲ行フ

一 農事試驗場ニ於テ研究セル農具ニツキ獎勵ノ種類ヲ定ムルコト

一 縣下ニ於テ使用セル農具ニツキ協議ヲ遂ケ不良農具ノ使用防止ニ努ムルコト  
一 他縣ニ於テ優良ト認メラルル農具ニツキ調査ヲナスコト

附 則

第六條 本規程ハ大正十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス



579  
90

昭和三年七月十三日印刷  
昭和三年七月十六日發行

### 農林省農務局

東京市京橋區鈴木町二番地

印刷者 石 九 祐 正

東京市京橋區鈴木町二番地

印刷所 東亞印刷株式會社

電話京橋 (56) 三三四五



579  
90



